

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 本施工では「グランシャイン 一柱セッター（D504）」に同梱の説明書を一緒にお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工場所の寸法に製品が正しく納まるか確認してください。
- 崖上や風の通り道等の強風地域および豪雪地域への施工は避けてください。

<労働安全のお願い>

**注意**

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

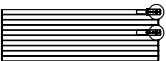
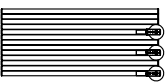
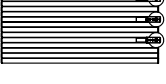
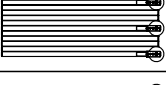
<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通り組付けてください。製品の強度等、性能を低下させる場合が発生します。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学薬品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆりみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

■梱包明細表

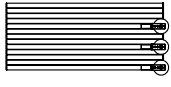
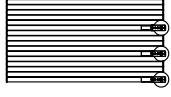
【1】Aタイプフラットレール 本体：H1200,H1400,H1600,H1800,H2100

名 称	略 図	員 数					
		300右	300左	400右	400左	500右	500左
本体 フラットレールタイプ 300右		1	—	—	—	—	—
本体 フラットレールタイプ 300左		—	1	—	—	—	—
本体 フラットレールタイプ 400右		—	—	1	—	—	—
本体 フラットレールタイプ 400左		—	—	—	1	—	—
本体 フラットレールタイプ 500右		—	—	—	—	1	—
本体 フラットレールタイプ 500左		—	—	—	—	—	1
連結金具		4	4	4	4	4	4
転倒防止金具		4	4	6	6	6	6
キャスターカバー		4	4	6	6	6	6
【1-1】M6×12バインドネジ (PW+SW)		16	16	16	16	16	16
【1-2】M6×10ナベネジ (SW)		8	8	12	12	12	12
【1-3】M4×8ナベネジ (SW)		4	4	6	6	6	6

【2】 Aタイプフラットレール 両開閉本体：H1200,H1400,H1600,H1800,H2100

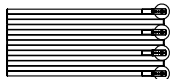
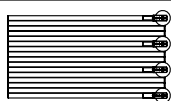
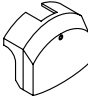
名 称	略 図	員 数		
		300	400	500
両開閉フラットレールタイプ 300		1	—	—
両開閉フラットレールタイプ 400		—	1	—
両開閉フラットレールタイプ 500		—	—	1
連結金具		4	4	4
転倒防止金具		6	8	8
キャスターカバー		6	8	8
【2-1】 M6×12バインドネジ (PW+SW)		16	16	16
【2-2】 M6×10ナベネジ (SW)		12	16	16
【2-3】 M4×8ナベネジ (SW)		6	8	8

【3】 Bタイプフラットレール 本体：H1200,H1400,H1600,H1800

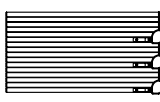
名 称	略 図	員 数		
		300	400	500
本体フラットレールタイプ 300		1	—	—
本体フラットレールタイプ 400		—	1	—
本体フラットレールタイプ 500		—	—	1
連結金具		4	4	4
転倒防止金具		4	6	6
キャスターカバー		4	6	6
【3-1】 M6×12バインドネジ (PW+SW)		16	16	16
【3-2】 M6×10ナベネジ (SW)		8	12	12
【3-3】 M4×8ナベネジ (SW)		4	6	6

■梱包明細表

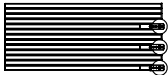
【4】 Bタイプフラットレール 両開閉本体：H1200,H1400,H1600,H1800

名 称	略 図	員 数		
		300	400	500
両開閉フラットレールタイプ 300		1	—	—
両開閉フラットレールタイプ 400		—	1	—
両開閉フラットレールタイプ 500		—	—	1
連結金具		4	4	4
転倒防止金具		6	8	8
キャスターカバー		6	8	8
【4-1】 M6×12バインドネジ (PW+SW)		16	16	16
【4-2】 M6×10ナベネジ (SW)		12	16	16
【4-3】 M4×8ナベネジ (SW)		6	8	8

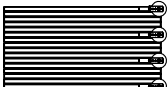
【5】 Bタイプキャスター 本体：H1200,H1400,H1600

名 称	略 図	員 数		
		300	400	500
本体キャスタータイプ 300		1	—	—
本体キャスタータイプ 400		—	1	—
本体キャスタータイプ 500		—	—	1
連結金具		4	4	4
落とし棒受け		2	4	4
【5-1】 M6×12バインドネジ (PW+SW)		16	16	16

【6】 Cタイプフラットレール 本体：H1200,H1400,H1600

名 称	略 図	員 数		
		300	400	500
本体フラットレールタイプ 300		1	—	—
本体フラットレールタイプ 400		—	1	—
本体フラットレールタイプ 500		—	—	1
連結金具		4	4	4
転倒防止金具		4	6	6
キャスターカバー		4	6	6
【6-1】 M6×12バインドネジ (PW+SW)		16	16	16
【6-2】 M6×10ナベネジ (SW)		8	12	12
【6-3】 M4×8ナベネジ (SW)		4	6	6

【7】 Cタイプフラットレール 両開閉本体：H1200,H1400,H1600

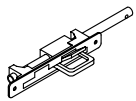
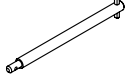
名 称	略 図	員 数		
		300	400	500
両開閉フラットレールタイプ 300		1	—	—
両開閉フラットレールタイプ 400		—	1	—
両開閉フラットレールタイプ 500		—	—	1
連結金具		4	4	4
転倒防止金具		6	8	8
キャスターカバー		6	8	8
【7-1】 M6×12バインドネジ (PW+SW)		16	16	16
【7-2】 M6×10ナベネジ (SW)		12	16	16
【7-3】 M4×8ナベネジ (SW)		6	8	8

■梱包明細表

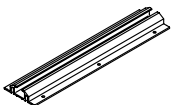
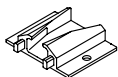
【8】Cタイプキャスター 本体：H1200,H1400,H1600

名 称	略 図	員 数		
		300	400	500
本体キャスタータイプ 300		1	—	—
本体キャスタータイプ 400		—	1	—
本体キャスタータイプ 500		—	—	1
連結金具		4	4	4
落とし棒受け		2	4	4
【8-1】M6×12バインドネジ (PW+SW)		16	16	16

【9】回転収納部品セット

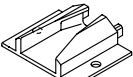
名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
ヒンジセット (小)		2	【9-1】M6×12バインドネジ (PW+SW)		12
回転防止ヒンジ (受)		1	【9-2】M6×14サラ小ネジ		12
ヒンジ (小)		1	【10】中間落とし棒セット (選択部材)		
ツマミ		1	名 称	略 図	員 数
回転防止蝶番軸ケース		1	落とし棒本体		2
ヒンジスプリング		1	落とし棒軸 (ピンあり)		2
回転防止蝶番軸		1	落とし棒受け		2
落とし棒受けA		2	スピードナット φ4用		4
落とし棒受けB		2	プッシュボタン φ10		2
			【10-1】φ4×12トラスネジ1種		4
			【10-2】φ4×18ナベタッピンネジ3種		2

【11】 中間転倒防止材セット（選択部材）

名 称	略 図	員 数
中間転倒防止レール		1
センターレール端部部品		2
センターレールシャフト		2(※)
【11-1】 φ5.1×38丸木ネジ		10
【11-2】 S8 フィッシャープラグ		10
【11-3】 M10六角ナット		2(※)
【11-4】 M10バネ座金		2(※)
【11-5】 M10平座金		2(※)

※がついている部品は、両開きのときに各2ヶ使用
 本体連結部に使用する場合は、各1ヶのみ使用

【12】 センターレールセット

名 称	略 図	員 数		
		300	400	500
センターレール		1	1	1
センターレール端部部品		2	2	2
センターレールシャフト		1	1	1
【12-1】 φ5.1×38丸木ネジ		14	18	22
【12-2】 S8フィッシャープラグ		14	18	22
【12-3】 M10六角ナット		1	1	1
【12-4】 M10バネ座金		1	1	1
【12-5】 M10平座金		1	1	1

1. 基本寸法図と各部の名称

1-1 フラットレールタイプ 片開き

※図は、外側から見たグランシャインAタイプ（右勝手）を示します。

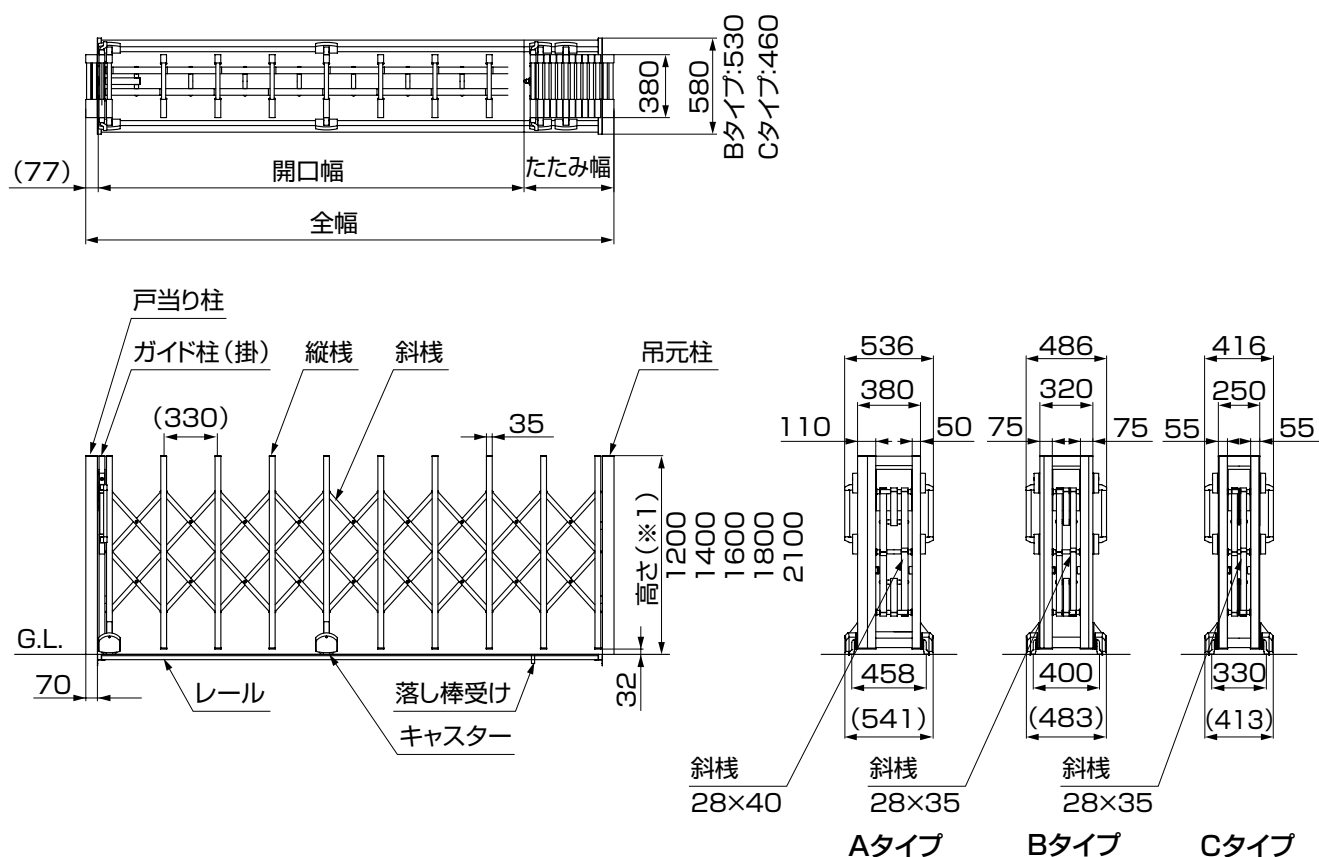


表1-1

呼 称	本体組合せ			開口幅	全 幅	たたみ幅	キャスター ヶ所数	ガイド柱 落とし棒ヶ所数
300S	300	—	—	2569	3190	544	2	1
400S	400	—	—	3454	4190	659	3	1
500S	500	—	—	4339	5190	774	3	1
600S	300	300	—	5179	6190	934	4	1
700S	400	300	—	6064	7190	1049	5	1
800S	400	400	—	6948	8190	1165	6	1
900S	500	400	—	7833	9190	1280	6	1
1000S	500	500	—	8718	10190	1395	6	1
1100S	400	400	300	9558	11190	1555	8	1
1200S	400	400	400	10443	12190	1670	9	1
1300S	500	500	300	11327	13190	1786	8	1
1400S	500	500	400	12212	14190	1901	9	1
1500S	500	500	500	13097	15190	2016	9	1

※1 対象機種／サイズ：Aタイプ／H1200・H1400・H1600・H1800・H2100
 ：Bタイプ／H1200・H1400・H1600・H1800
 ：Cタイプ／H1200・H1400・H1600

1-2 フラットレールタイプ 両開き

※図は、外側から見たグランシャインAタイプ（右勝手）を示します。

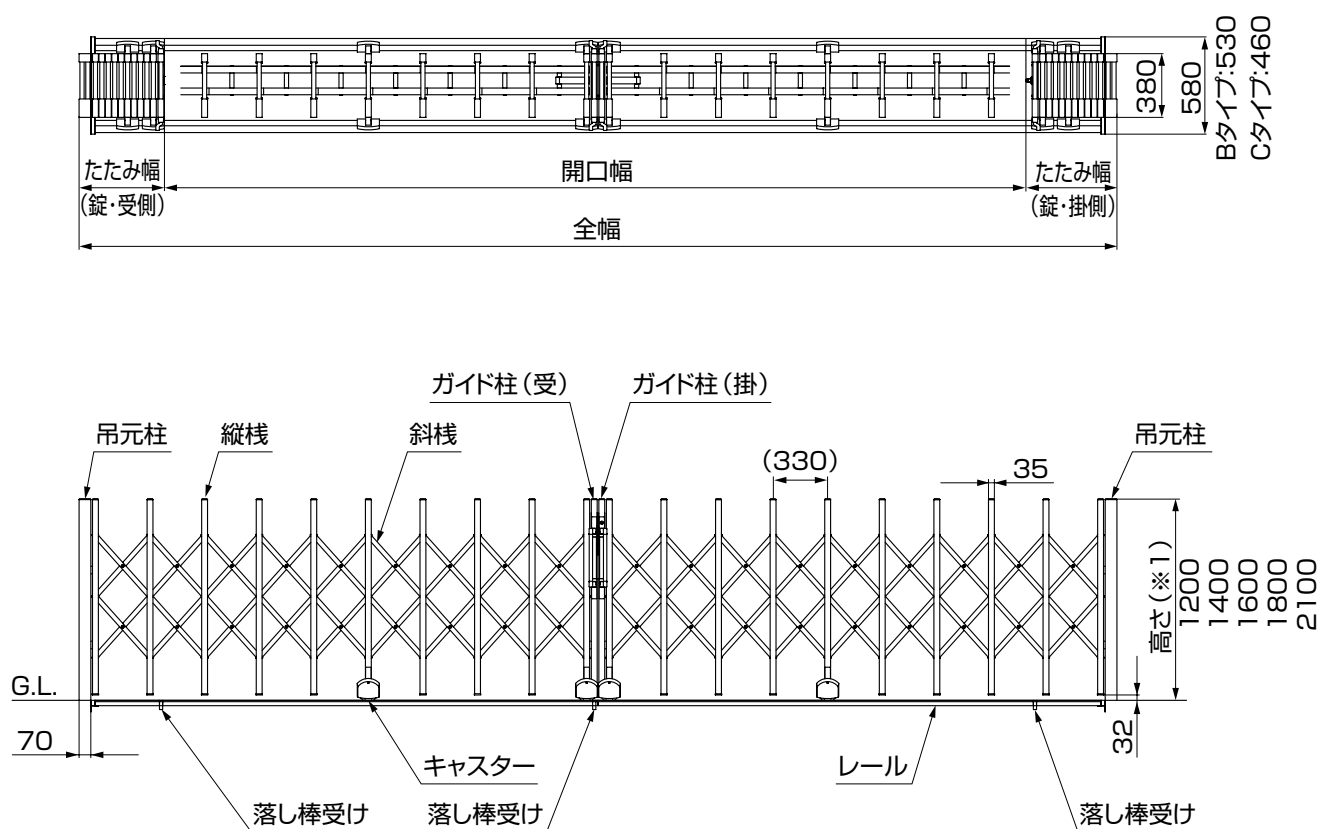


表1-2

呼 称	本体組合せ				開口幅	全 幅	たたみ幅 (受)	たたみ幅 (掛)	キャスター ヶ所数	ガイド柱 落し棒 ヶ所数
	受 側		掛 側							
600W	300	—	—	300	5133	6190	513	544	4	2
800W	400	—	—	400	6903	8190	628	659	6	2
1000W	500	—	—	500	8673	10190	743	774	6	2
1200W	300	300	300	300	10353	12190	903	934	8	2
1400W	400	300	300	400	12122	14190	1019	1049	10	2
1600W	400	400	400	400	13891	16190	1134	1165	12	2
1800W	500	400	400	500	15661	18190	1249	1280	12	2
2000W	500	500	500	500	17431	20190	1364	1395	12	2
2200W	400×2	300	300	400×2	19111	22190	1524	1555	16	2
2400W	400×3	—	—	400×3	20880	24190	1640	1670	18	2

※1 対象機種／サイズ：Aタイプ／H1200・H1400・H1600・H1800・H2100
 ：Bタイプ／H1200・H1400・H1600・H1800
 ：Cタイプ／H1200・H1400・H1600

1. つづき

1-3 フラットレールタイプ 左右両開閉

※図は、外側から見たグランシャインAタイプ（左右勝手）を示します。

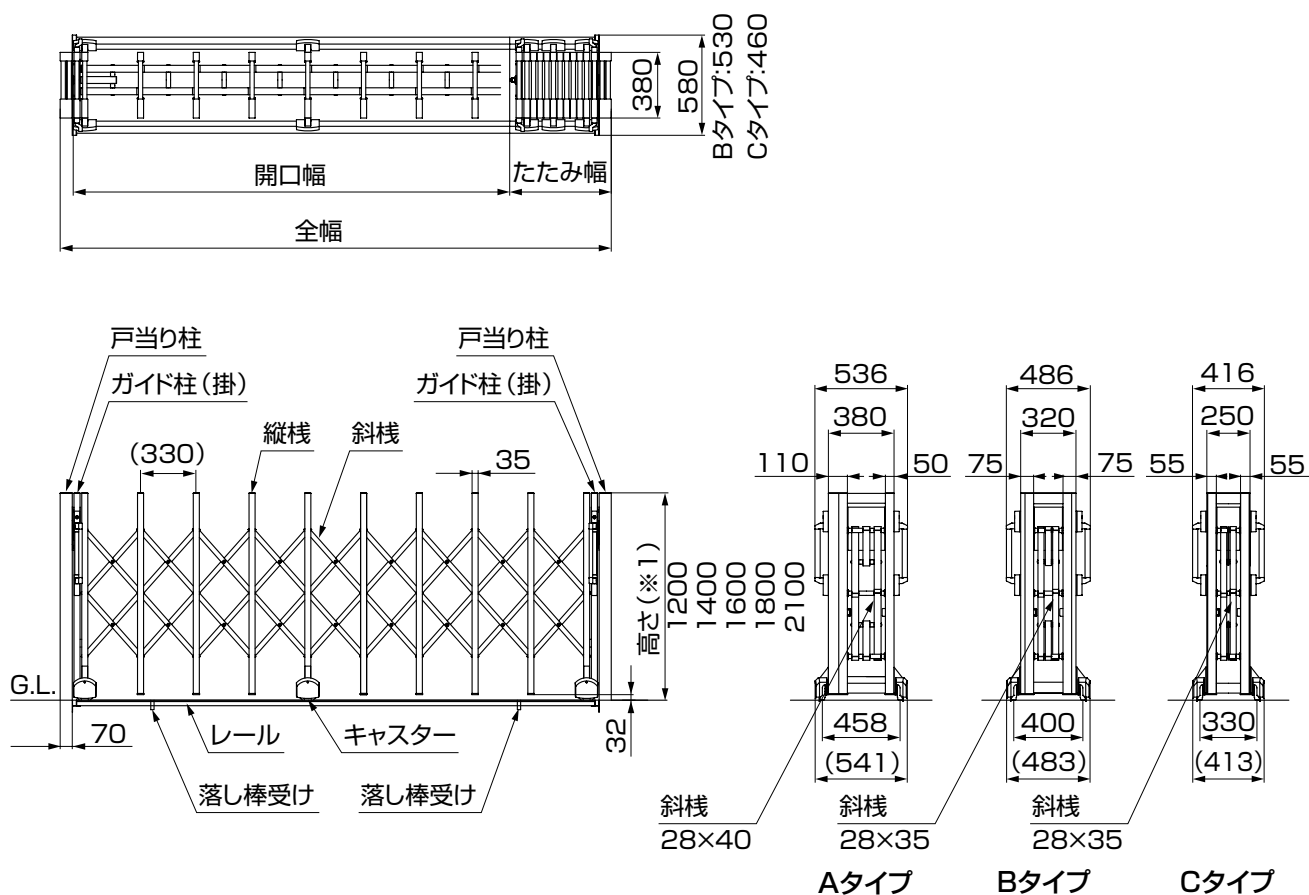


表1-3

呼 称	本体組合せ			開口幅	全 幅	たたみ幅	キャスター ヶ所数	ガイド柱 落し棒ヶ所数
300SW	両(※2)300	—	—	2524	3190	589	3	2
400SW	両(※2)400	—	—	3409	4190	704	4	2
500SW	両(※2)500	—	—	4294	5190	819	4	2
600SW	両(※2)300	300	—	5134	6190	979	5	2
700SW	両(※2)300	400	—	6019	7190	1094	6	2
800SW	両(※2)400	400	—	6903	8190	1210	7	2
900SW	両(※2)400	500	—	7788	9190	1325	7	2
1000SW	両(※2)500	500	—	8673	10190	1440	7	2
1100SW	両(※2)300	400	400	9513	11190	1600	9	2
1200SW	両(※2)400	400	400	10398	12190	1715	10	2
1300SW	両(※2)300	500	500	11282	13190	1831	9	2
1400SW	両(※2)400	500	500	12167	14190	1946	10	2
1500SW	両(※2)500	500	500	13052	15190	2061	10	2

※1 対象機種／サイズ：Aタイプ／H1200・H1400・H1600・H1800・H2100
 ：Bタイプ／H1200・H1400・H1600・H1800
 ：Cタイプ／H1200・H1400・H1600

※2 「両」は、両開閉本体を示します。

1-4 フラットレールタイプ 左右・中央両開閉

※図は、外側から見たグランシャインAタイプ（右勝手）を示します。

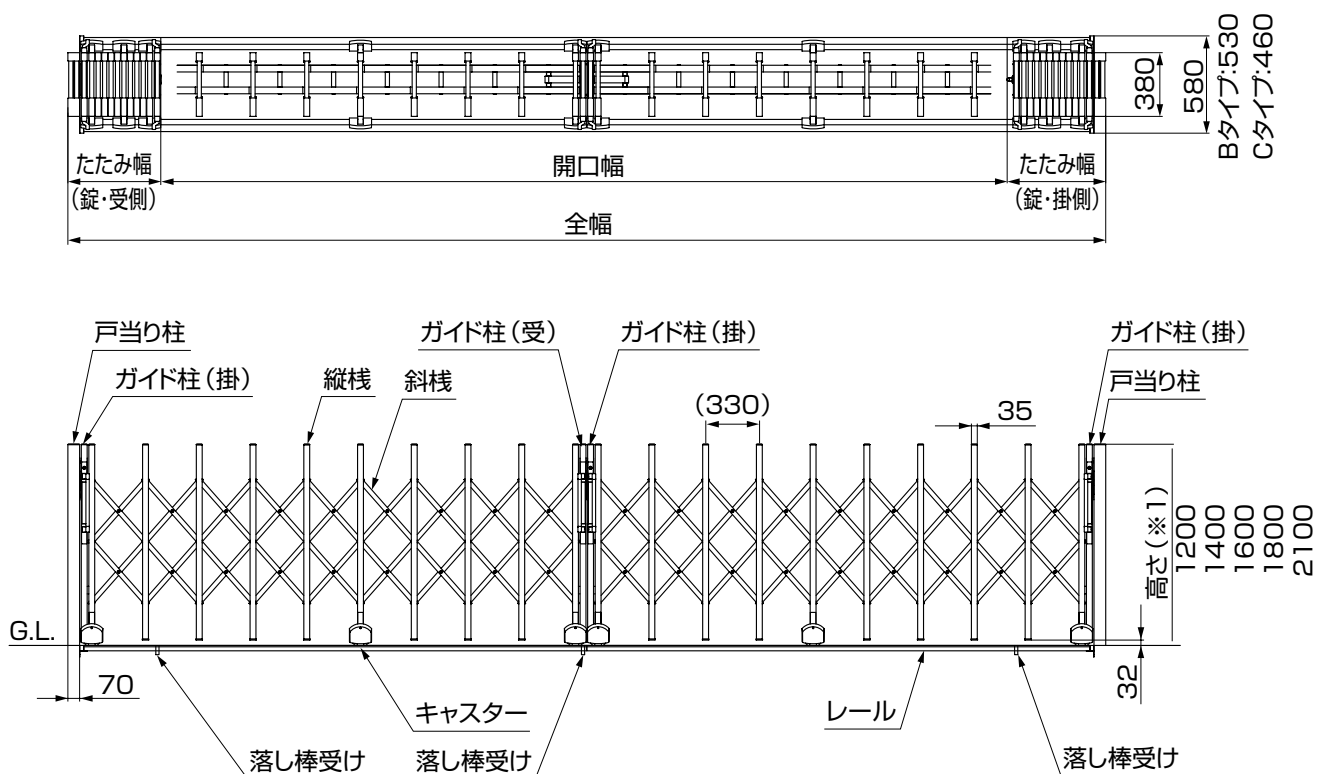


表1-4

呼 称	本体組合せ						開口幅	全 幅	たたみ幅 (受)	たたみ幅 (掛)	キャスト ヶ所数	ガイド柱 落し棒 ヶ所数
	受 側		掛 側									
600WW	両(※2)300	—	—	—	—	両(※2)300	5043	6190	558	589	6	4
800WW	両(※2)400	—	—	—	—	両(※2)400	6813	8190	673	704	8	4
1000WW	両(※2)500	—	—	—	—	両(※2)500	8583	10190	788	819	8	4
1200WW	両(※2)300	300	—	—	300	両(※2)300	10263	12190	948	979	10	4
1400WW	両(※2)300	400	—	—	400	両(※2)300	12032	14190	1064	1094	12	4
1600WW	両(※2)400	400	—	—	400	両(※2)400	13801	16190	1179	1210	14	4
1800WW	両(※2)400	500	—	—	500	両(※2)400	15571	18190	1294	1325	14	4
2000WW	両(※2)500	500	—	—	500	両(※2)500	17341	20190	1409	1440	14	4
2200WW	両(※2)300	400	400	400	400	両(※2)300	19021	22190	1569	1600	18	4
2400WW	両(※2)400	400	400	400	400	両(※2)400	20790	24190	1685	1715	20	4

※1 対象機種／サイズ：Aタイプ／H1200・H1400・H1600・H1800・H2100
 ：Bタイプ／H1200・H1400・H1600・H1800
 ：Cタイプ／H1200・H1400・H1600

※2 「両」は、両開閉本体を示します。

1. つづき

1-5 フラットレールタイプ 直線収納・片開き

※図は、外側から見たグランシャインAタイプ（右勝手）を示します。

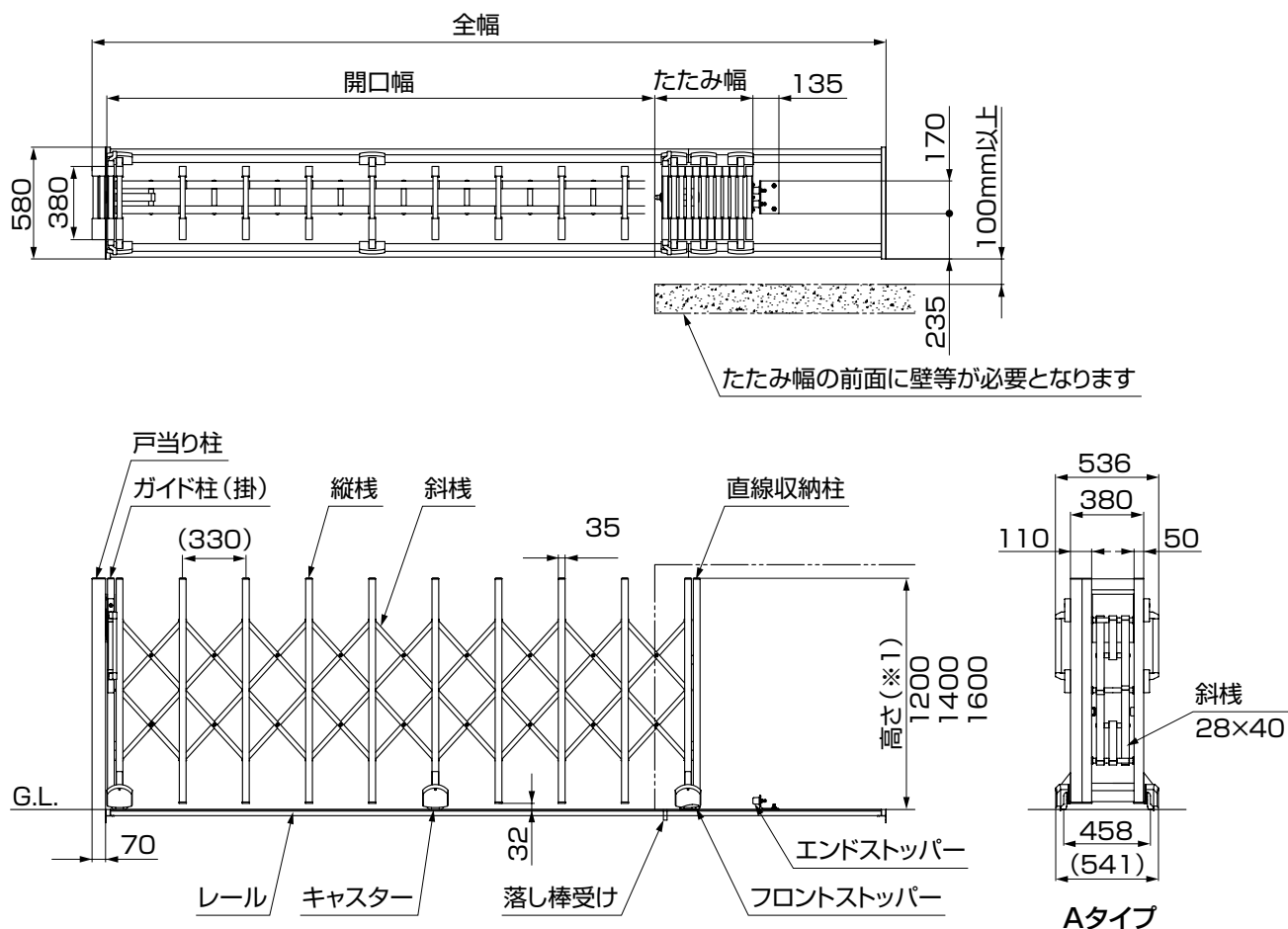


表1-5

呼 称	本体組合せ			開口幅	全 幅	たたみ幅	キャスター ヶ所数	ガイド柱 落し棒ヶ所数
300ST	両(※2)300	—	—	2843	4120	510	3	1
400ST	両(※2)400	—	—	3843	5120	625	4	1
500ST	両(※2)500	—	—	4843	6120	740	4	1
600ST	両(※2)300	300	—	5843	7120	900	5	1
700ST	両(※2)300	400	—	6843	8120	1015	6	1
800ST	両(※2)400	400	—	7843	10120	1130	7	1
900ST	両(※2)400	500	—	8843	11120	1245	7	1
1000ST	両(※2)500	500	—	9843	12120	1360	7	1
1100ST	両(※2)300	400	400	10843	13120	1520	9	1
1200ST	両(※2)400	400	400	11843	14120	1635	10	1
1300ST	両(※2)300	500	500	12843	15120	1752	9	1
1400ST	両(※2)400	500	500	13843	16120	1867	10	1
1500ST	両(※2)500	500	500	14843	17120	1982	10	1

※1 対象機種／サイズ：Aタイプ／H1200・H1400・H1600

※2 「両」は、両開閉本体を示します。

1-6 フラットレールタイプ 直線収納・両開き

※図は、外側から見たグランシャインAタイプ（右勝手）を示します。

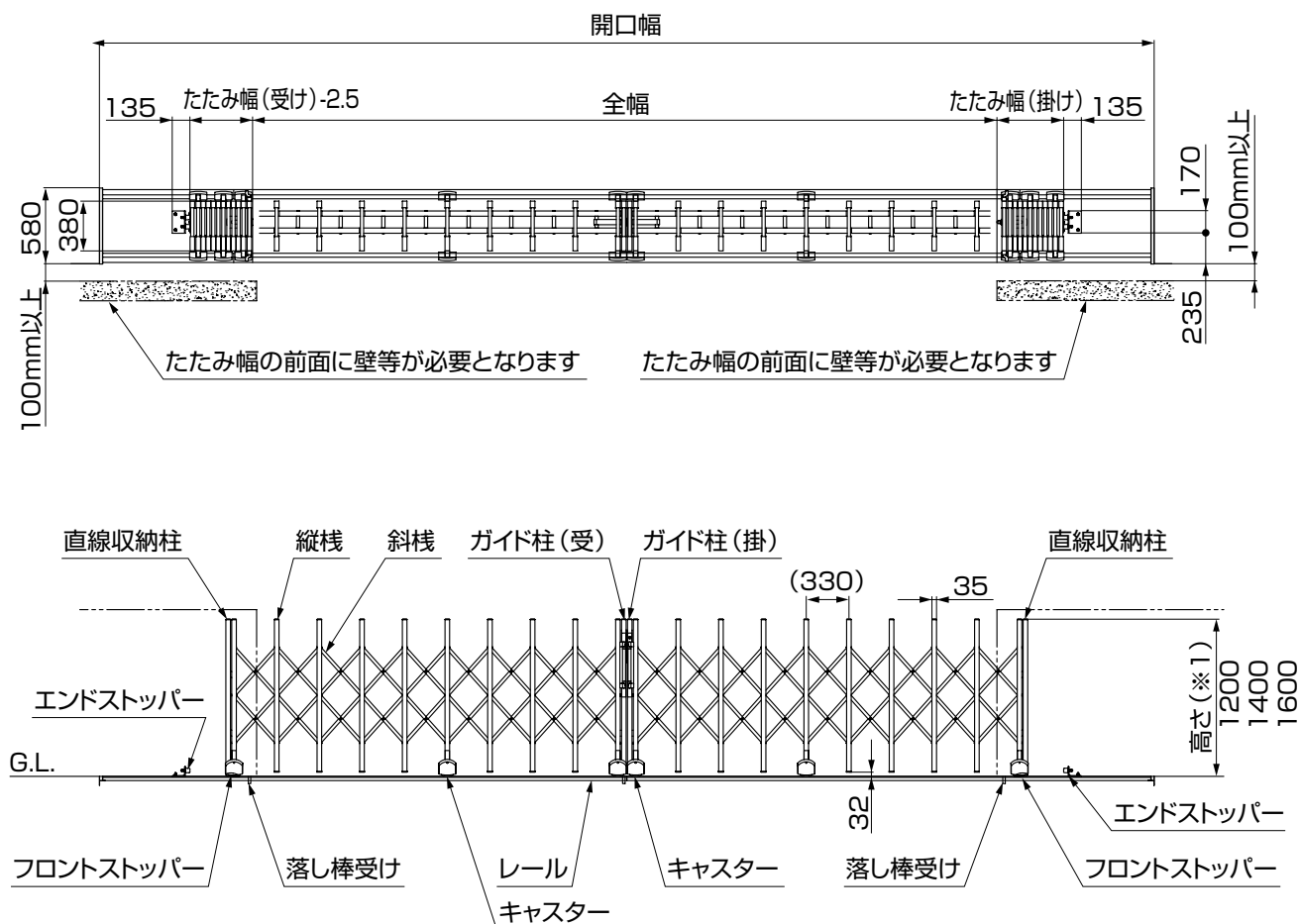


表1-6

呼 称	本体組合せ						開口幅	全 幅	たたみ幅 (受)	たたみ幅 (掛)	キャスター ヶ所数	ガイド柱 落とし棒 ヶ所数
	受 側			掛 側								
600WT	両(※2)300	—	—	—	—	両(※2)300	5681	8050	479	510	6	2
800WT	両(※2)400	—	—	—	—	両(※2)400	7681	10050	594	625	8	2
1000WT	両(※2)500	—	—	—	—	両(※2)500	9681	12050	709	740	8	2
1200WT	両(※2)300	300	—	—	300	両(※2)300	11681	14050	869	900	10	2
1400WT	両(※2)300	400	—	—	400	両(※2)300	13681	16050	984	1015	12	2
1600WT	両(※2)400	400	—	—	400	両(※2)400	15681	20050	1099	1130	14	2
1800WT	両(※2)400	500	—	—	500	両(※2)400	17681	22050	1214	1245	14	2
2000WT	両(※2)500	500	—	—	500	両(※2)500	19681	24050	1329	1360	14	2
2200WT	両(※2)300	400	400	400	400	両(※2)300	21681	26050	1489	1520	18	2
2400WT	両(※2)400	400	400	400	400	両(※2)400	23681	28050	1604	1635	20	2

※1 対象機種／サイズ：Aタイプ／H1200・H1400・H1600

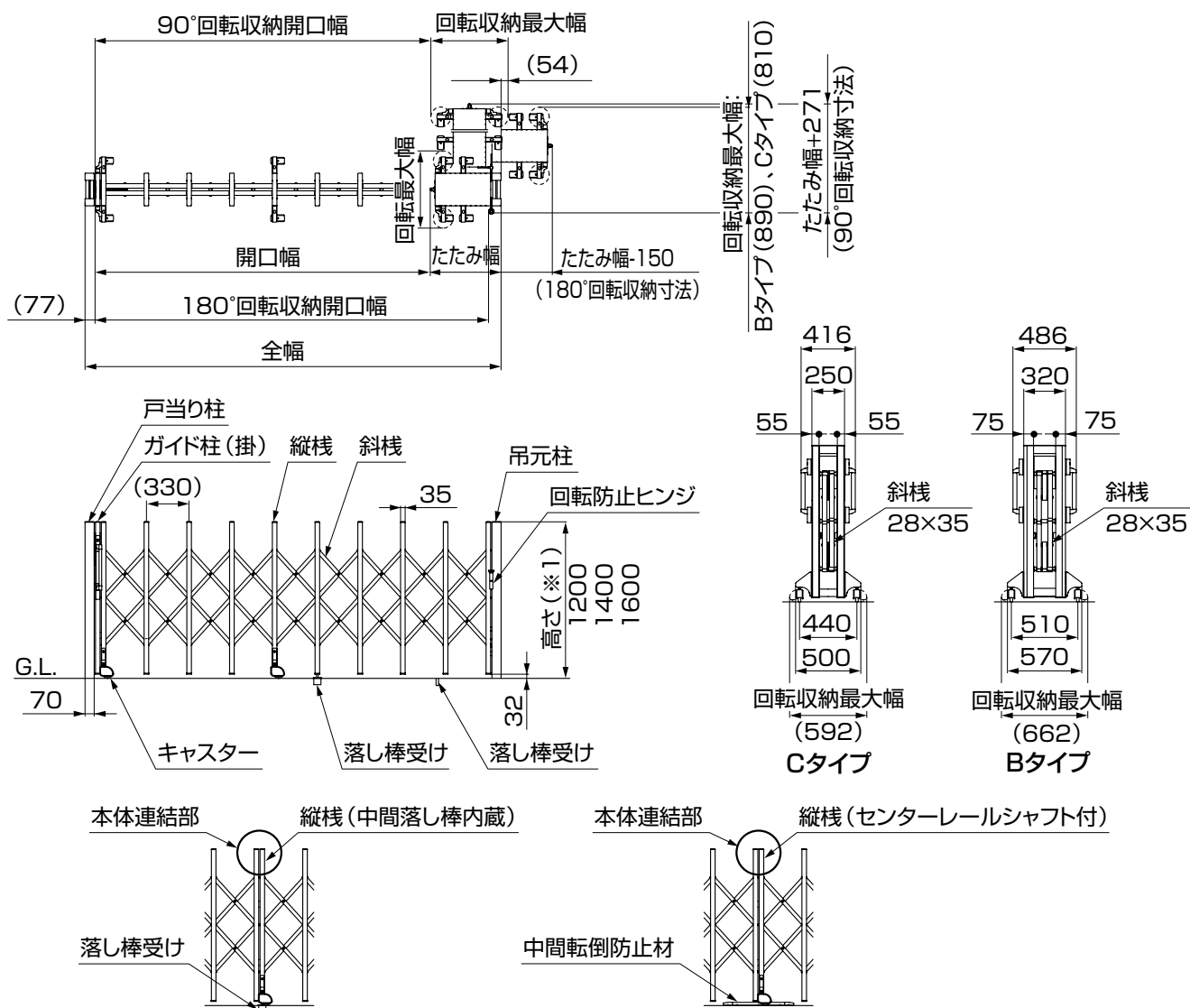
※2 「両」は、両開閉本体を示します。

1. つづき

1-7 キャスタータイプ 片開き

※図は、外側から見たグランシャインCタイプ（右勝手）を示します。

※本体を連結する場合は、吊元側の本体先頭に中間落とし棒セットまたは中間転倒防止材セットのいずれかを選択してください。



中間落とし棒の場合

中間転倒防止材の場合

表1-7

呼 称	本体組合せ		開口幅	全 幅	たたみ幅	180°回転 開口幅	90°回転 B 開口幅	90°回転 C 開口幅	キャスター ヶ所数	本体 落とし棒ヶ所数	ガイド柱 落とし棒ヶ所数
300S	300	—	2569	3190	544	3017	2524	2574	2	1	1
400S	400	—	3454	4190	659	4017	3524	3574	3	2	1
500S	500	—	4339	5190	774	5017	4524	4574	3	2	1
600S	300	300	5179	6190	934	6017	5524	5574	4	2(3)(※2)	1
700S	400	300	6064	7190	1049	7017	6524	6574	5	3(4)(※2)	1
800S	400	400	6948	8190	1165	8017	7524	7574	6	4(5)(※2)	1
900S	500	400	7833	9190	1280	9017	8524	8574	6	4(5)(※2)	1

※1 対象機種/サイズ: Bタイプ/H1200・H1400・H1600

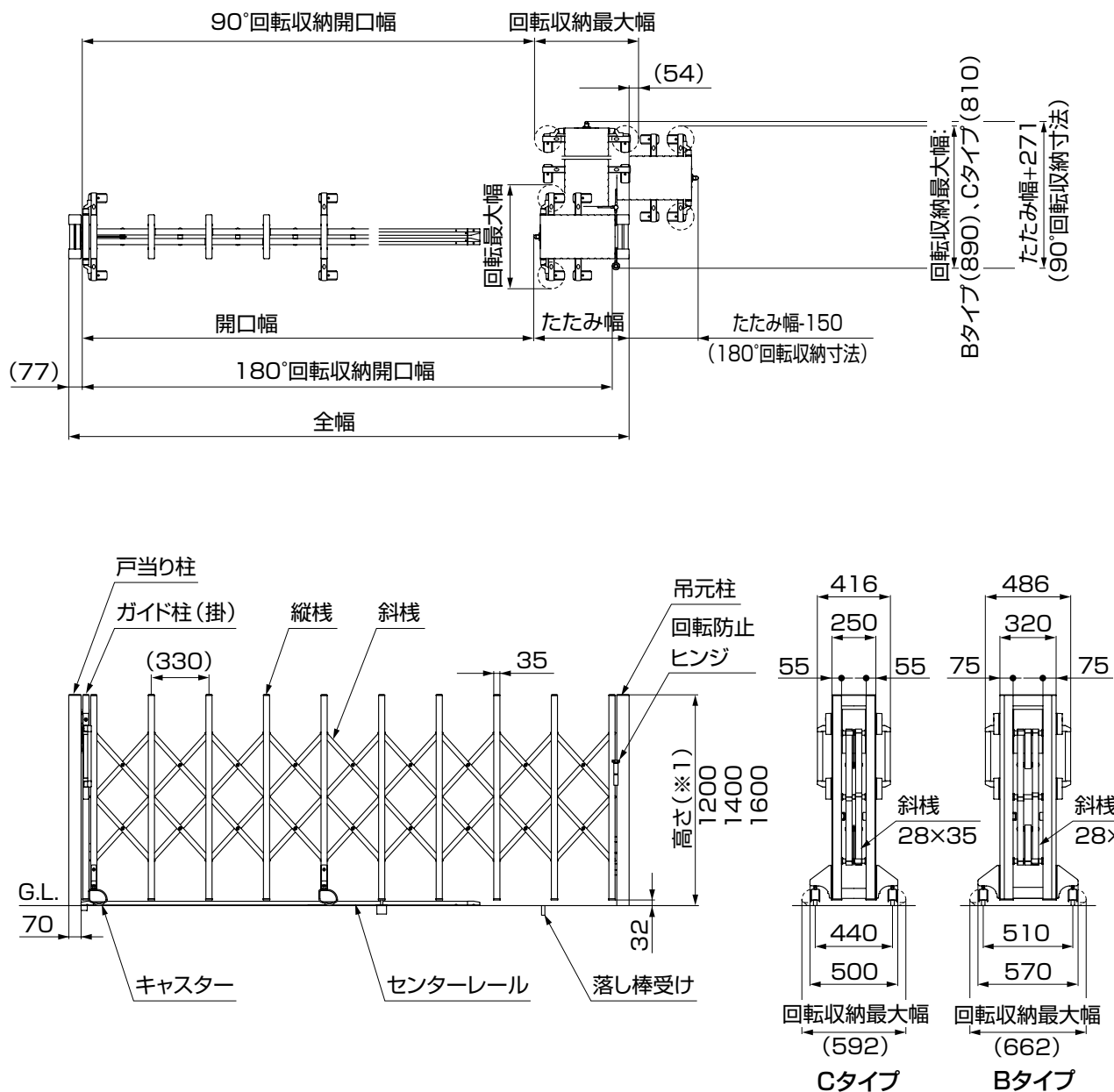
: Cタイプ/H1200・H1400・H1600

※2 本体・落とし棒ヶ所数の()内寸法は、中間落とし棒セットを選択した場合の数量になります。

1-8 キャスタータイプ 片開き

※図は、外側から見たグランシャインCタイプ（右勝手）を示します。

※センターレール（オプション）仕様を示します。



補足

●各寸法は、「1-7 キャスタータイプ 片開き」の表1-7を参照してください。

1. つづき

1-9 キャスタータイプ 両開き

※図は、外側から見たグランシャインCタイプ（右勝手）を示します。

※本体を連結する場合は、吊元側の本体先頭に中間落とし棒セットまたは中間転倒防止材セットのいずれかを選択してください。

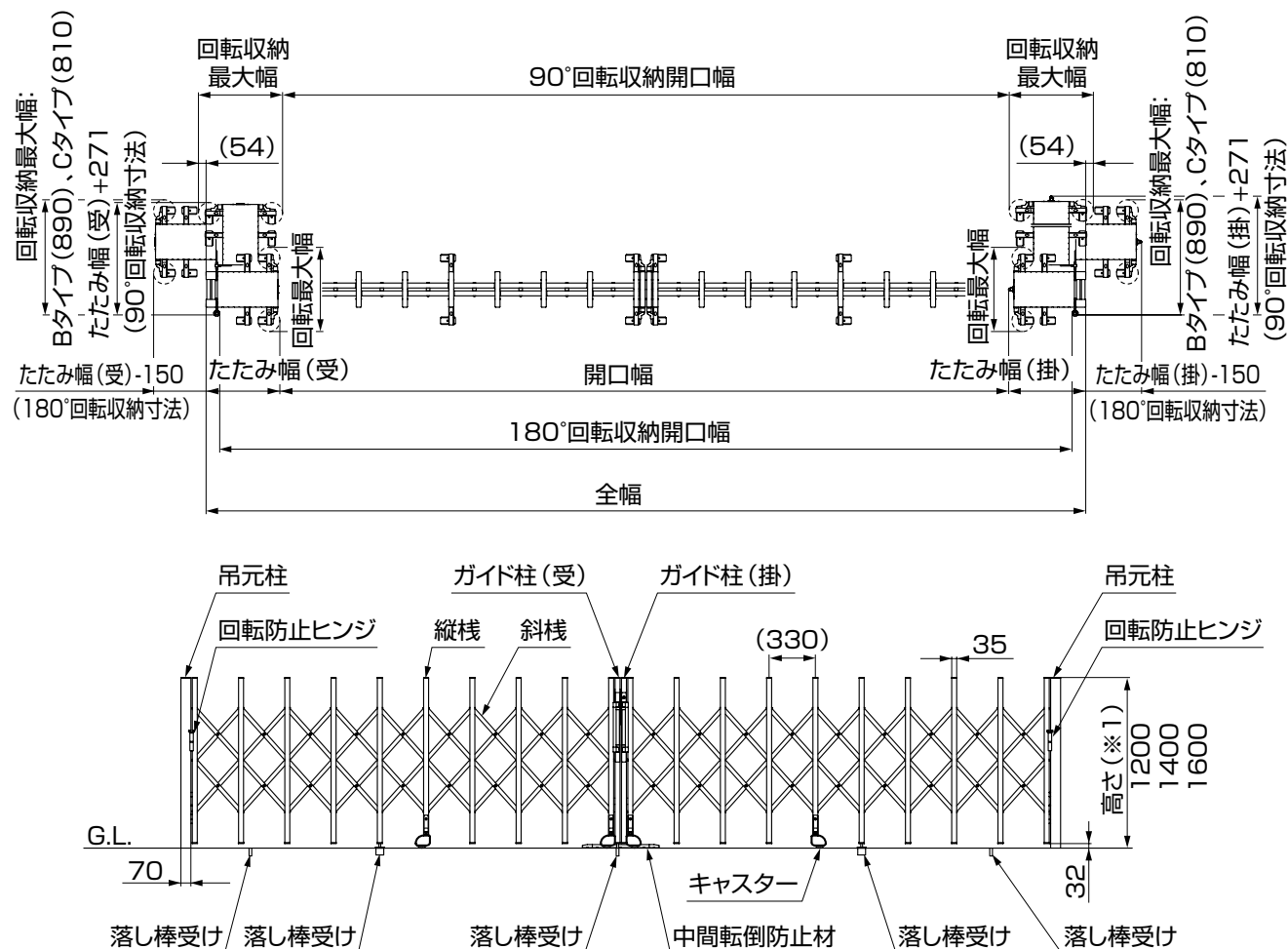


表1-9

呼称	本体組合せ				開口幅	全幅	たたみ幅 (受)	たたみ幅 (掛)	180°回転 開口幅	90°回転 B 開口幅	90°回転 C 開口幅	キャスター ヶ所数	本体 落とし棒 ヶ所数	ガイド柱 落とし棒 ヶ所数
	受側	掛側	受側	掛側										
600W	300	—	—	300	5126	6190	520	544	5998	5013	5113	4	2	2
800W	400	—	—	400	6896	8190	635	659	7998	7013	7113	6	4	2
1000W	500	—	—	500	8666	10190	750	774	9998	9013	9113	6	4	2
1200W	300	300	300	300	10346	12190	910	934	11998	11013	11113	8	4(2)(※2)	2
1400W	400	300	300	400	12116	14190	1025	1049	13998	13013	13113	10	6(2)(※2)	2
1600W	400	400	400	400	13884	16190	1141	1165	15998	15013	15113	12	8(2)(※2)	2
1800W	500	400	400	500	15654	18190	1256	1280	17998	17013	17113	12	8(2)(※2)	2

※1 対象機種／サイズ：Bタイプ／H1200・H1400・H1600

：Cタイプ／H1200・H1400・H1600

※2 本体・落とし棒ヶ所数の()内寸法は、中間落とし棒セットを選択した場合の数量になります。

2. ガイド柱および錠、回転収納ヒンジの取付位置

2-1 片開きの場合（フラットレール）

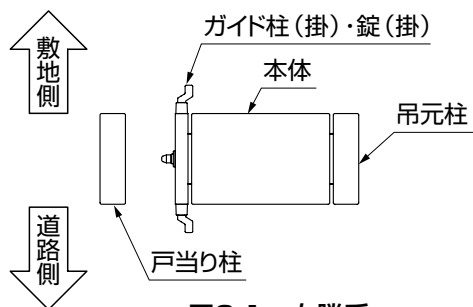


図2-1 右勝手

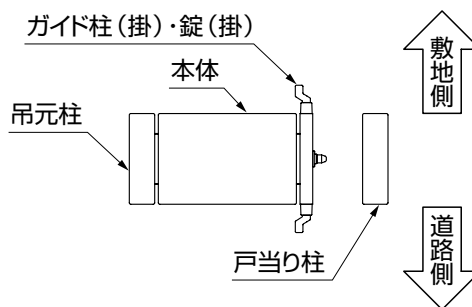


図2-2 左勝手

2-2 両開きの場合（フラットレール）

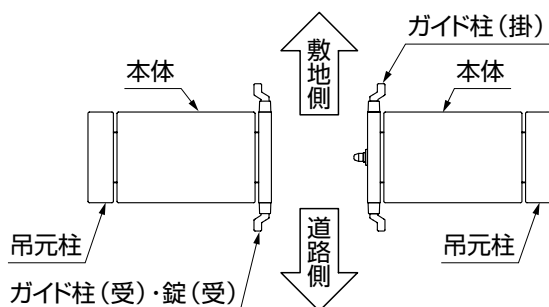


図2-3 右勝手

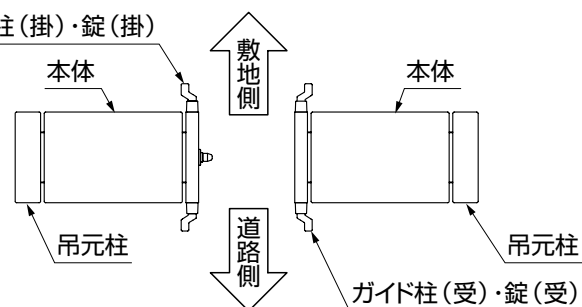


図2-4 左勝手

2-3 左右両開閉の場合（フラットレール）

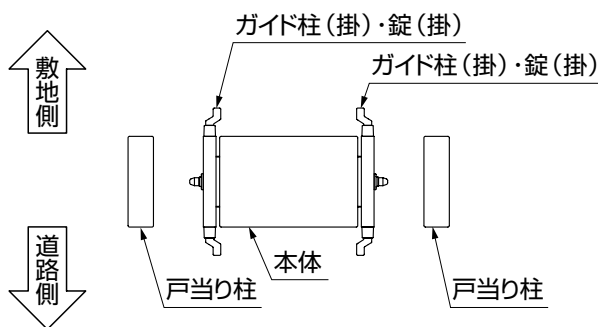


図2-5 左右勝手

2-4 左右・中央両開閉の場合（フラットレール）

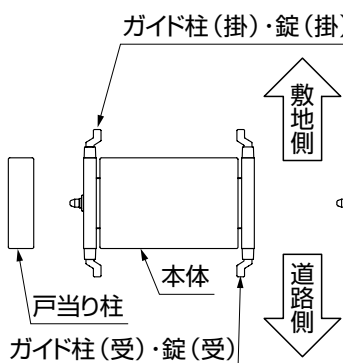


図2-6 右勝手

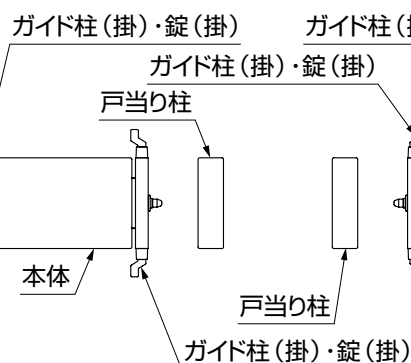


図2-7 左勝手

2. つづき

2-5 直線収納・片開きの場合（フラットレール：Aタイプのみ）

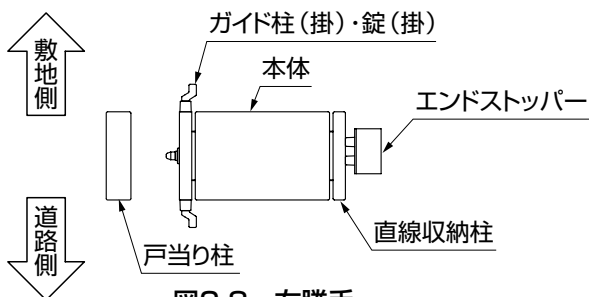


図2-8 右勝手

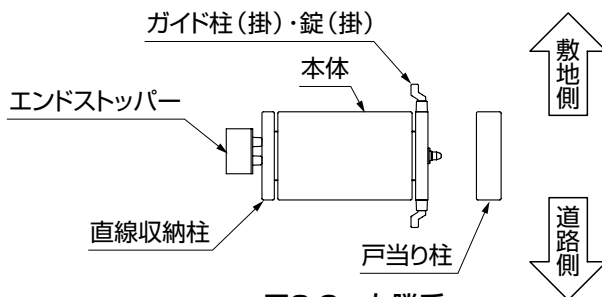


図2-9 左勝手

2-6 直線収納・両開きの場合（フラットレール：Aタイプのみ）

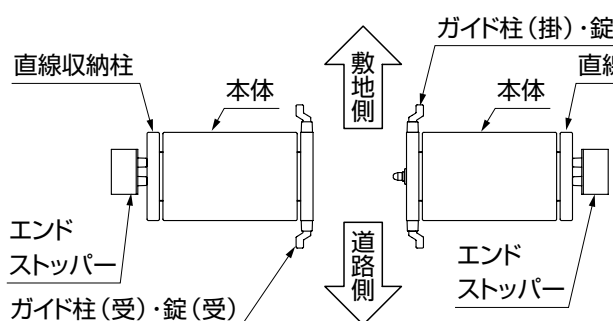


図2-10 右勝手

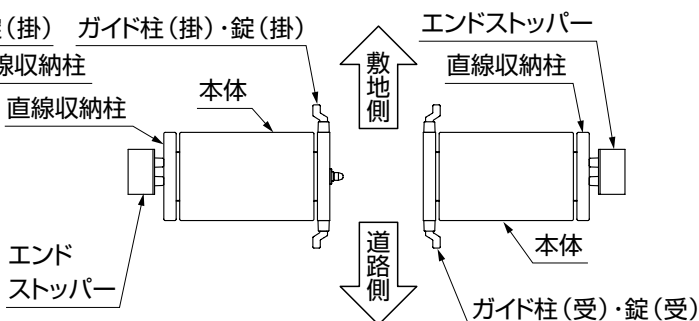


図2-11 左勝手

2-7 片開きの場合（キャスター：Bタイプ・Cタイプのみ）

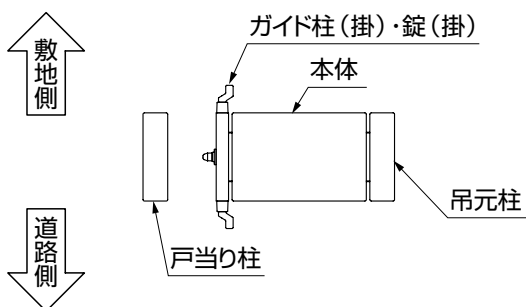


図2-12 右勝手(回転収納なし)

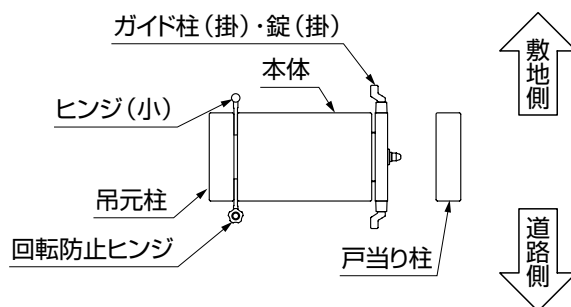


図2-13 左勝手(回転収納あり)

2-8 両開きの場合（キャスター：Bタイプ・Cタイプのみ）

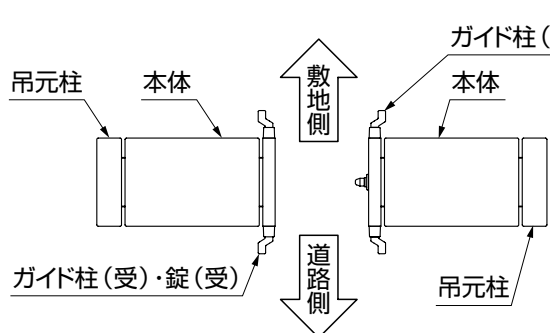


図2-14 右勝手(回転収納なし)

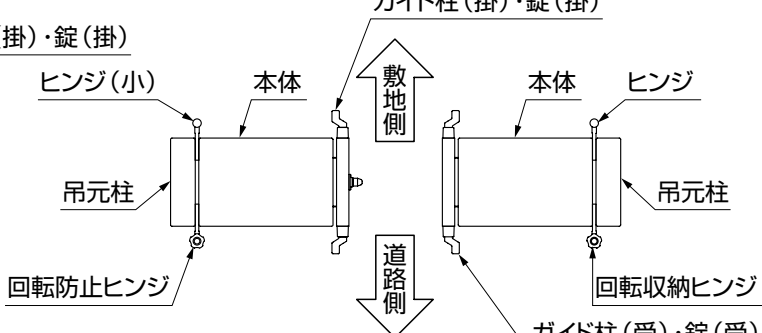
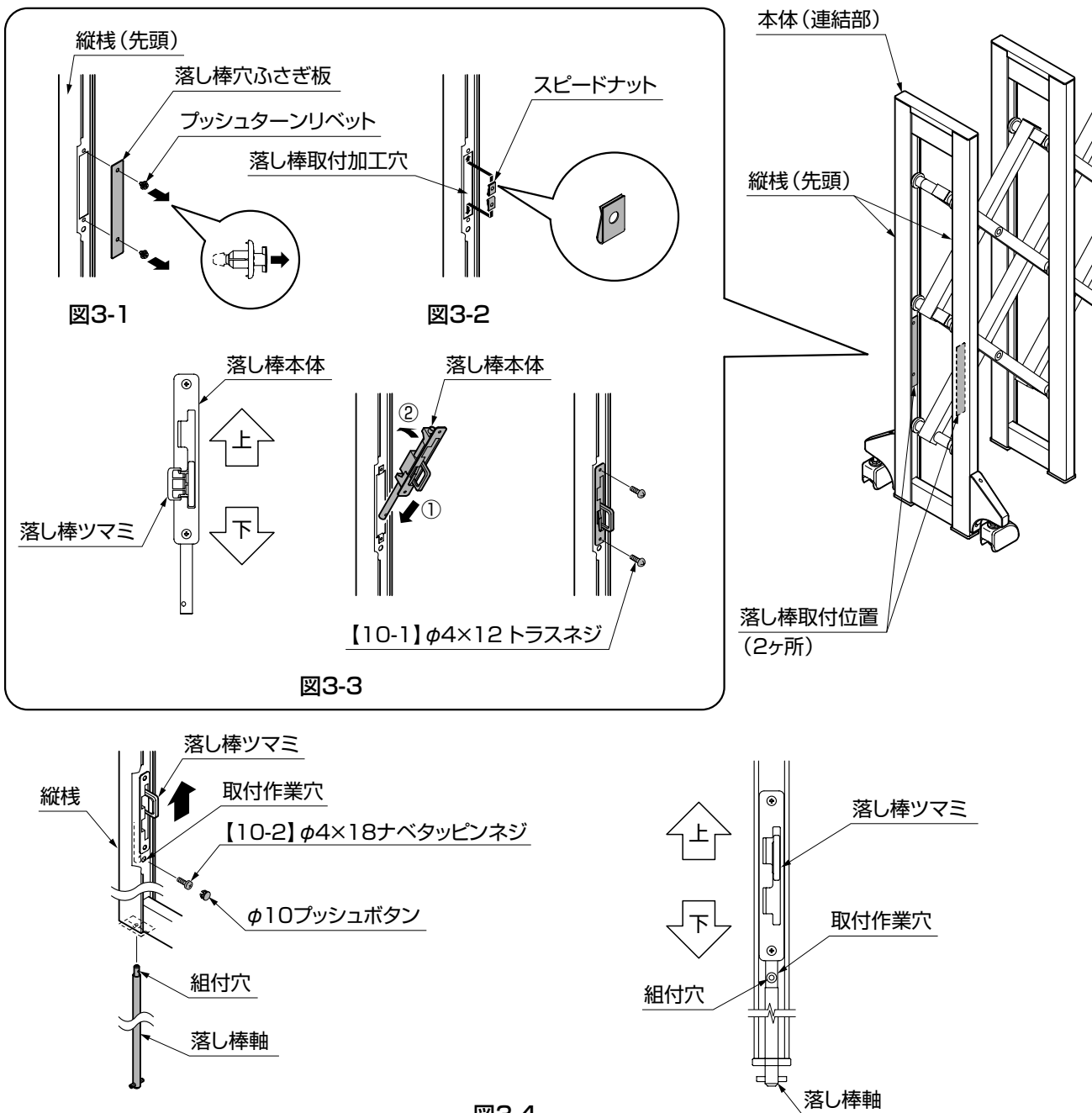


図2-15 左勝手(回転収納あり)

3. 中間落し棒または中間転倒防止材の取付け（キャスタータイプのみ）

3-1 中間落し棒の取付け



- ① 本体（連結部）の縦棧（先頭）に付いている落し棒穴ふさぎ板を固定しているプッシュターンリベットを外して取除いてください。（図3-1参照）
- ② 落し棒取付加工穴の上下にスピードナットを差込んでください。（図3-2参照）
- ③ 落し棒本体の落し棒ツマミを下の状態にした状態で落し棒加工穴に差込んで【10-1】で固定してください。（図3-3参照）
- ④ 縦棧の下から落し棒軸を差込んで落し棒本体の軸と接続させて【10-2】で固定してください。（図3-4参照）
- ⑤ 取付作業穴にφ10プッシュボタンを取付けてください。（図3-4参照）

ポイント

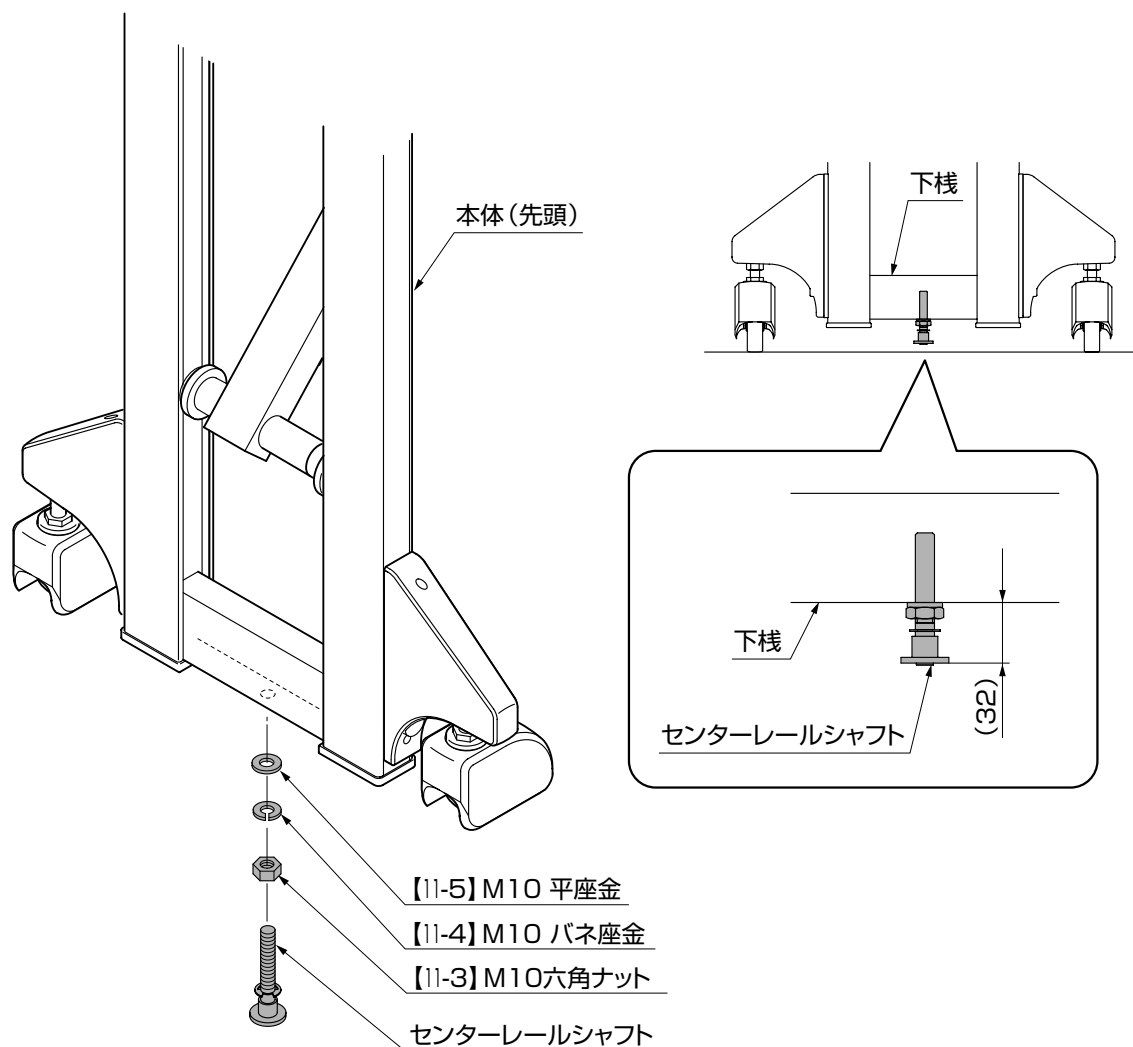
- 落し棒軸を接続する場合、落し棒ツマミを上下に動かして取付け作業穴から落し棒本体と落し棒軸の取付穴が見える位置に合わせてネジ止めしてください。（図3-4参照）

3. つづき

3-2 中間転倒防止材（センターレールシャフト）の取付け

※転倒防止材セットは、両開き中央、片開き・両開きの本体連結部に必要です。

（片開き・両開きの連結部は、中間落とし棒との選択部材です。）



①本体（先頭）縦枠の下棧（下部）にセンターレールシャフトを【11-3】、【11-4】、【11-5】で仮固定してください。

②両開きは、左右本体（先頭）の2ヶ所に取付けてください。

ポイント

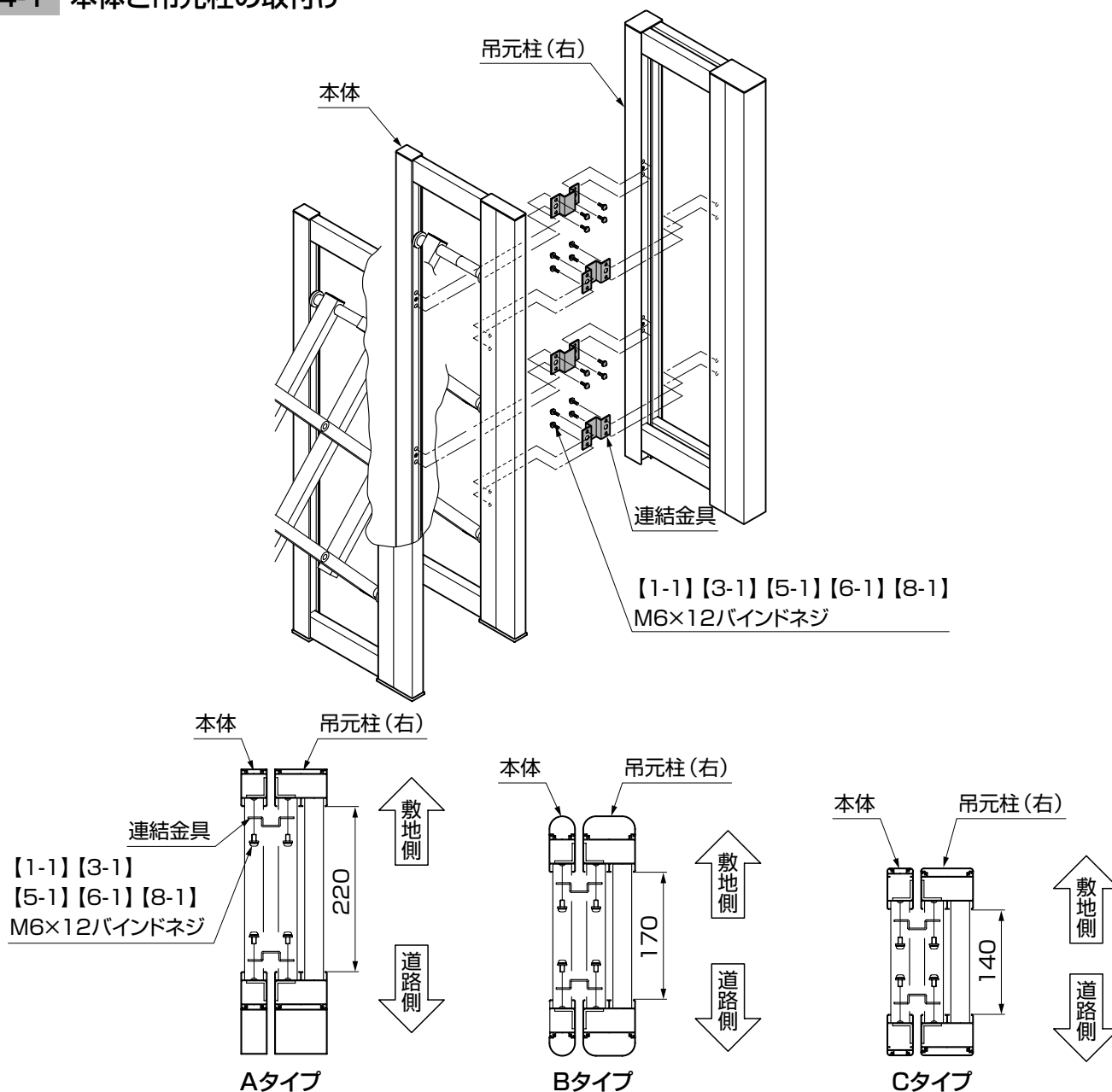
- センターレールシャフトを下棧から32mm飛び出した位置で仮固定してください。

補足

- その他の中間転倒防止材セットの取付けは「9.中間転倒防止材の取付け」をご覧ください。
- センターレールシャフトおよび【11-3】、【11-4】、【11-5】は両開きのときに各2ヶ所、本体連結部の場合は各1ヶ所のみ使用となります。

4. 本体と吊元柱の取付け ※図はAタイプ本体を示します。

4-1 本体と吊元柱の取付け



ポイント

- 本体を広げた状態で取付けてください。
- 本体と吊元柱を接続する場合は、本体連結部の縦桟下に緩衝材等を入れて吊元柱との高さを合わせると取付けが容易になります。
- キャスタータイプも同じ内容です。

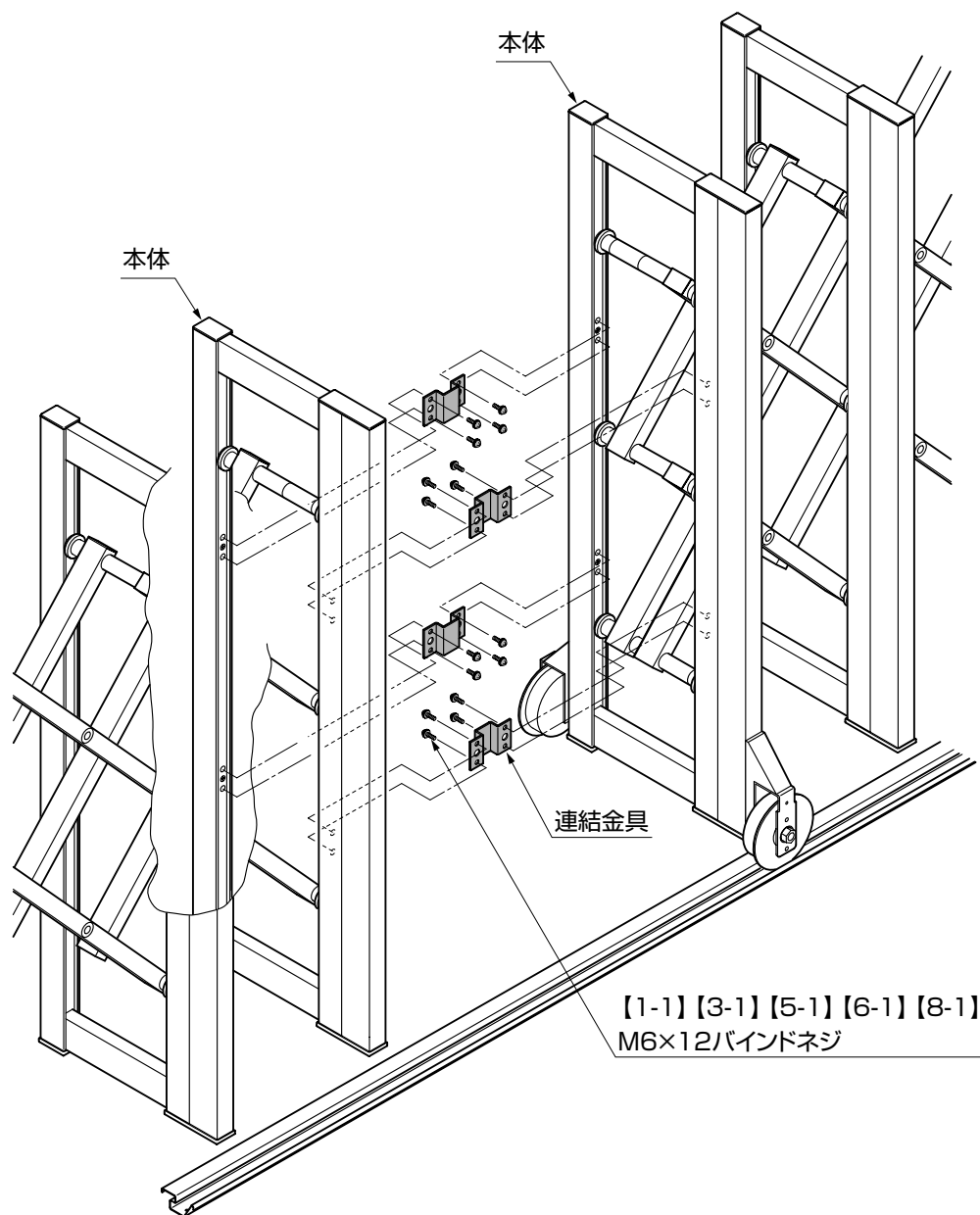
① 吊元柱と本体を連結金具と【1-1】【3-1】【5-1】【6-1】【8-1】で取付けてください。

ポイント

- Aタイプ(SC+MB)の場合、形材色と同じ連結金具と【1-1】【3-1】【5-1】【6-1】【8-1】を取付けてください。
- Bタイプ、Cタイプは連結金具取付けスペースが狭いので、ラチェットや丈の短いドライバーを使用してネジを固定してください。
- 回転収納の場合は、「6.回転収納ヒンジの取付け」を参照してください。

4. つづき

4-2 本体と本体の取付け



ポイント

- 本体を広げた状態で取付けてください。
- 本体と本体を接続する場合は、本体連結部の縦桟下に緩衝材等を入れて本体の高さを合わせると取付けが容易になります。
- キャスタータイプも同じ内容です。

① 本体と本体を連結金具と【1-1】【3-1】【5-1】【6-1】【8-1】で取付けてください。

ポイント

- Aタイプ(SC+MB)の場合、形材色と同じ連結金具と【1-1】【3-1】【5-1】【6-1】【8-1】で取付けてください。

5. 本体とガイド柱の取付け

5-1 本体とガイド柱の取付け

※図はAタイプフラットレール本体を示します。

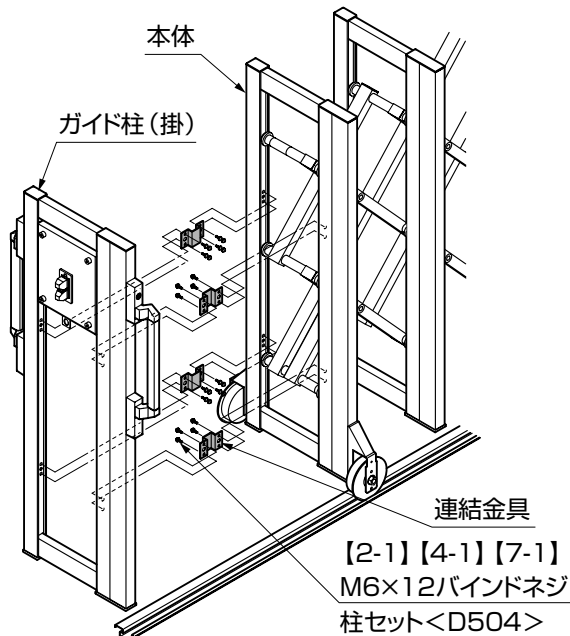


図5-1

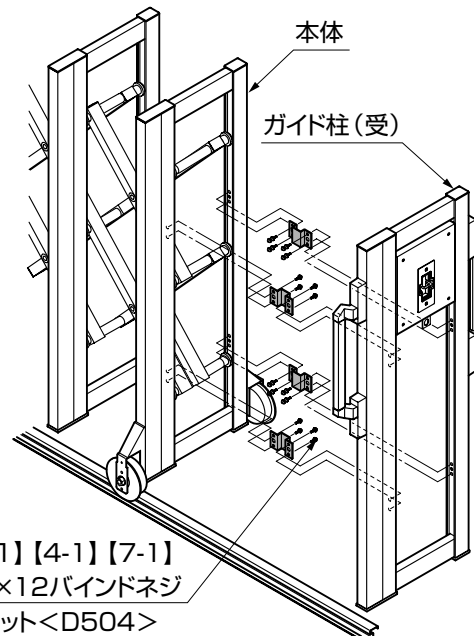
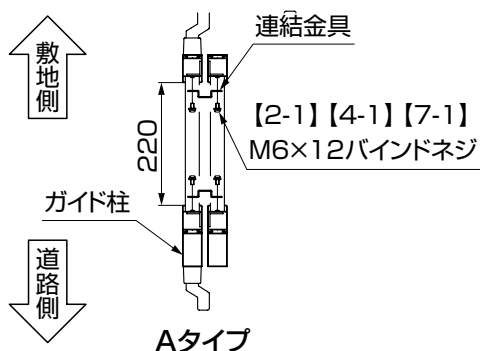
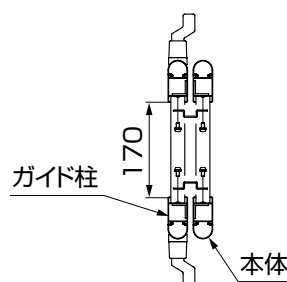


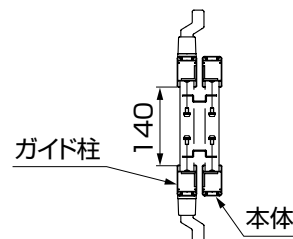
図5-2



Aタイプ



Bタイプ



Cタイプ

図5-3

ポイント

- 本体を広げた状態で取付けてください。
- キャスタータイプも同じ内容です。

①本体とガイド柱（掛）を連結金具とM6×12バインドネジで取付けてください。

ポイント

- 両開閉本体とガイド柱を取付ける連結金具とM6×12バインドネジは、「グランシャイン 一柱セッター（D504）」にも同梱しています。

②ガイド柱（受）も同じように連結金具とM6×12バインドネジで取付けてください。

ポイント

- ガイド柱および連結金具、取付ネジは「グランシャイン 一柱セッター（D504）」にも同梱しています。
- Bタイプ、Cタイプは連結金具取付けスペースが狭いので、ラチェットや丈の短いドライバーを使用してネジを固定してください。
- 各納まりのガイド柱取付位置は、「2.ガイド柱および錠・回転収納ヒンジの取付位置」を参照してください。

5. つづき

5-2 直線収納柱の取付け（直線収納の場合のみ）

※図はAタイプ直線収納を示します。

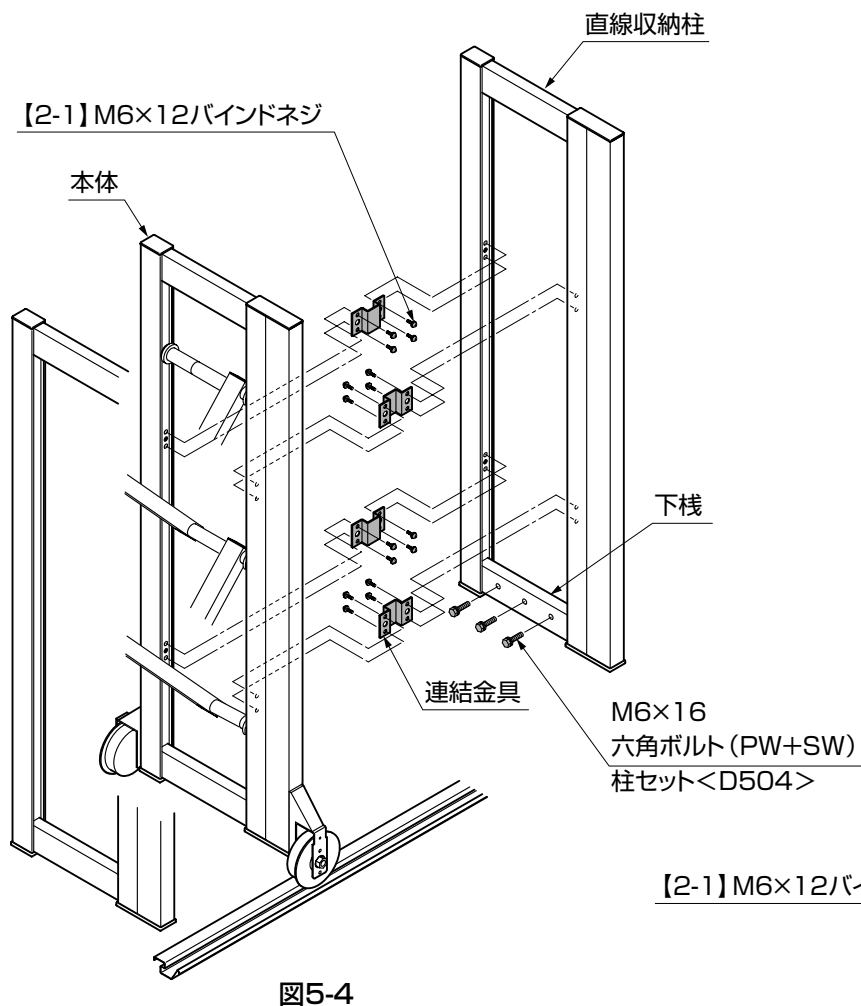


図5-4

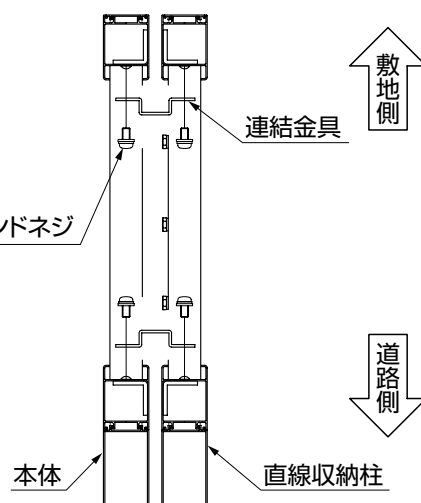


図5-5 Aタイプ

①直線収納柱の本体連結側下棧の加工穴にM6×16六角ボルト (PW+SW) を取付けてください。

ポイント

- 直線収納柱下棧に取付けるM6×16六角ボルト (PW+SW) は、「グランシャイン 一柱セッター (D504)」の直線収納用・柱セットに同梱しています。
- 本体を広げた状態で取付けてください。
- 直線収納柱の下棧に穴加工がある面が外側になるように取付けてください。

②本体にガイド柱を取付けた反対側の端部に直線収納柱を連結金具と【2-1】で取付けてください。

ポイント

- 各納まりのガイド柱取付位置は、「2.ガイド柱および錠・回転収納ヒンジの取付位置」を参照してください。

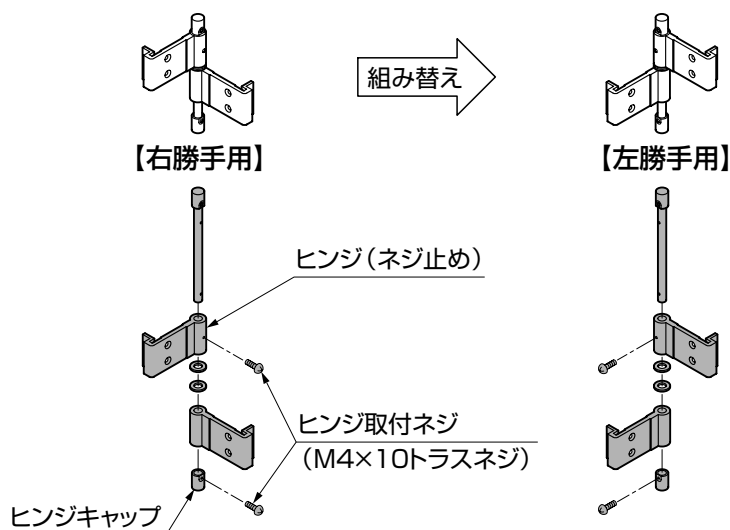
6. 回転収納ヒンジの取付け（キャスタータイプのみ）

6-1 回転収納ヒンジの組替え

※梱包内の回転収納ヒンジは右・吊元柱への取付け用に部品を組合せてあります。左・吊元柱へ取付ける場合は、現場での組替えを行なってください。

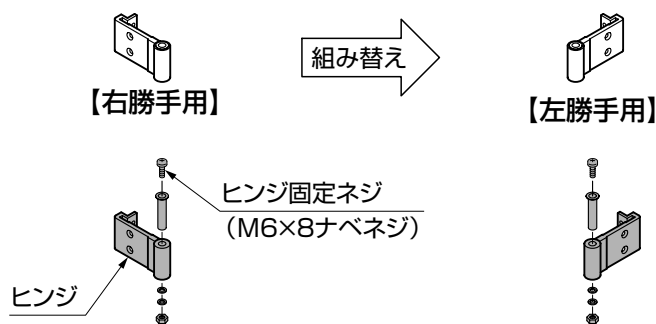
※回転防止ヒンジ（掛）は、部品を組合せていませんので右勝手または左勝手に組立ててください。

(1) ヒンジセット（小）の場合



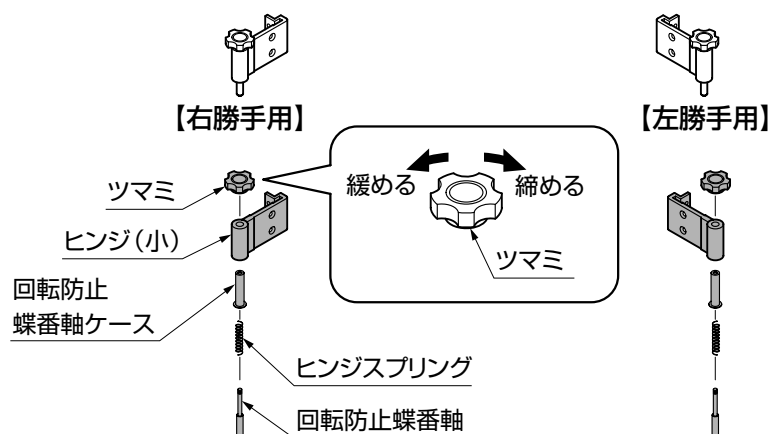
①ヒンジ(ネジ止め)とヒンジキャップを固定している「ヒンジ取付ネジ」を外して、左勝手に組替えてください。

(2) 回転防止ヒンジ（受）の場合



①ヒンジ内部に固定している「ヒンジ固定ネジ」を外して、左勝手に組替えてください。

(3) 回転防止ヒンジ（掛）の組立て

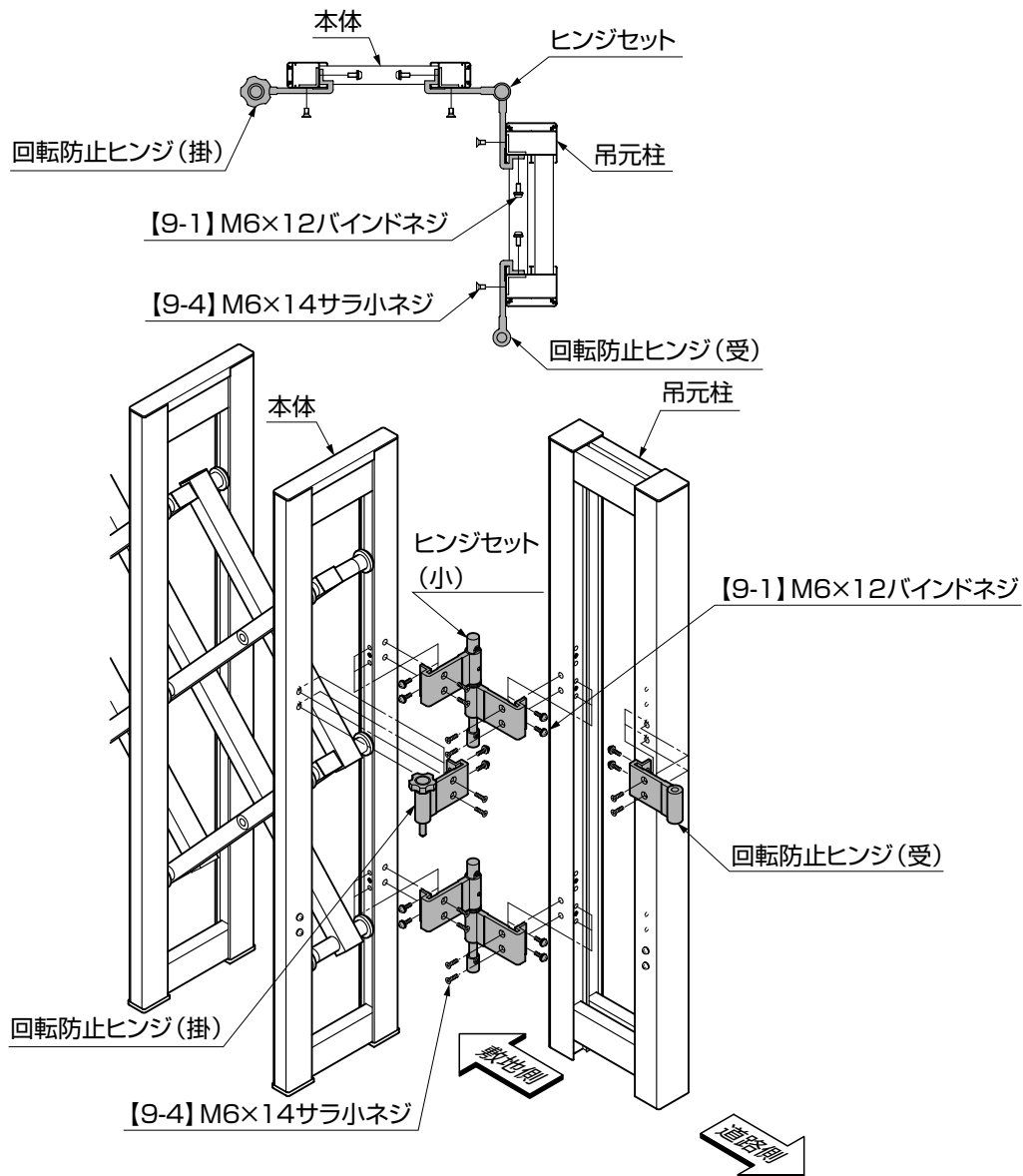


①回転防止蝶番軸をヒンジスプリング・回転防止蝶番軸ケース・ヒンジ(小)を差込み、ツマミに締め込んでください。

6. つづき

6-2 回転収納ヒンジの取付け

※図は、Cタイプ・キャスタータイプの右勝手（右・吊元柱）になります。



- ①吊元柱と本体（連結部）の回転防止ヒンジ部材を取付ける穴に付いているネジを外してください。
- ②吊元柱と本体にヒンジセット（小）を【9-1】、【9-4】で固定してください。

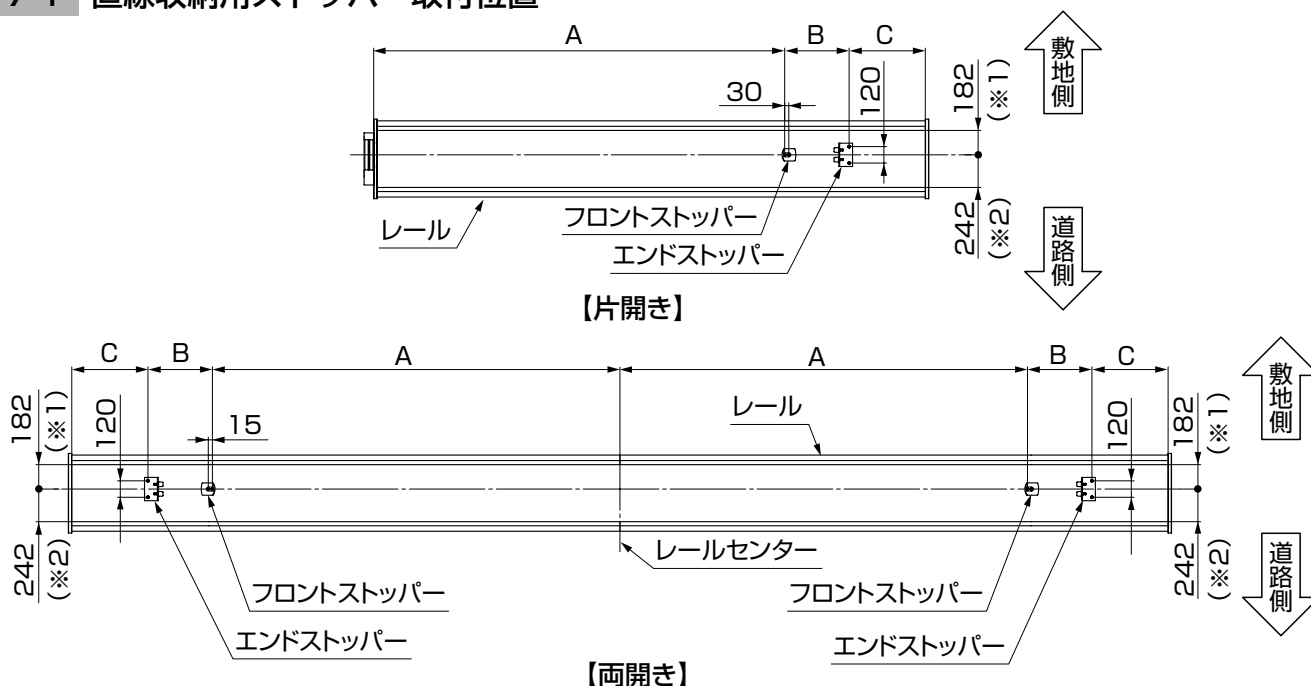
ポイント

- 本体を広げた状態で取付けてください。
- 本体と吊元柱を接続する場合は、本体連結部の縦桟下に緩衝材等を入れて吊元柱との高さを合わせると取付けが容易になります。
- Bタイプ、Cタイプは連結金具取付けスペースが狭いので、ラチェットや丈の短いドライバーを使用してネジを固定してください。
- 取外したネジは穴ふさぎ用に使用しますので保管してください。

- ③吊元柱に回転防止ヒンジ（受）を【9-1】、【9-4】で固定してください。
- ④本体に回転防止ヒンジ（掛）を【9-1】、【9-4】で固定してください。
- ⑤吊元柱と本体（連結部）に残った取付穴に①で外したネジ（10ヶ所）を取付けて穴をふさいでください。

7. 直線収納ストッパーの取付け（Aタイプのみ）

7-1 直線収納用ストッパー取付位置



補足

●(※1)、(※2)の寸法は、レール内々寸法になります。

表7-1

納まり	呼 称	A	B	C
片開き	300ST	3000	470	555
	400ST	4000	585	440
	500ST	5000	700	325
	600ST	6000	860	165
	700ST	7000	975	50
	800ST	8000	1090	935
	900ST	9000	1205	820
	1000ST	10000	1320	705
	1100ST	11000	1480	545
	1200ST	12000	1595	430
	1300ST	13000	1710	315
	1400ST	14000	1825	200
	1500ST	15000	1940	85
両開き	600WT	2975	470	555
	800WT	3975	585	440
	1000WT	4975	700	325
	1200WT	5975	860	165
	1400WT	6975	975	50
	1600WT	7975	1090	935
	1800WT	8975	1205	820
	2000WT	9975	1320	705
	2200WT	10975	1480	545
	2400WT	11975	1595	430

7. つづき

7-2 直線収納用ストッパーの取付け

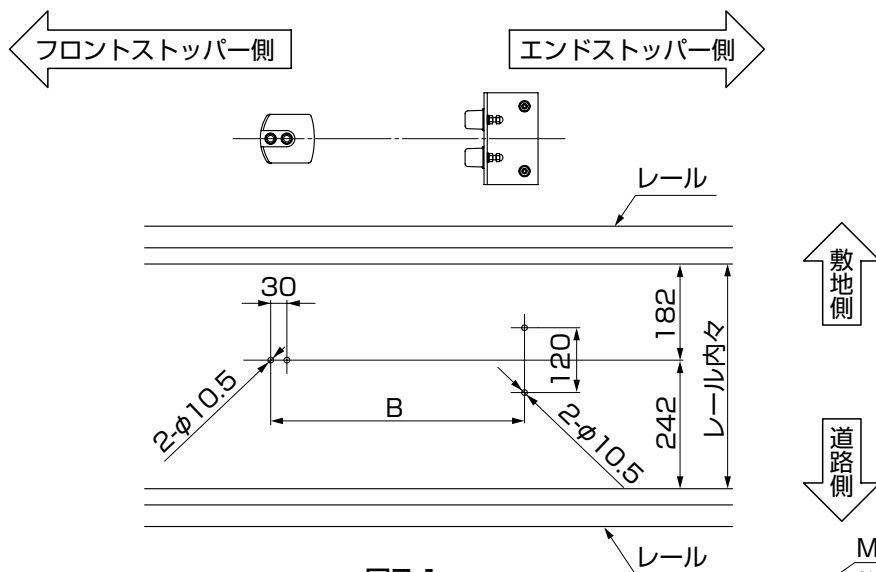
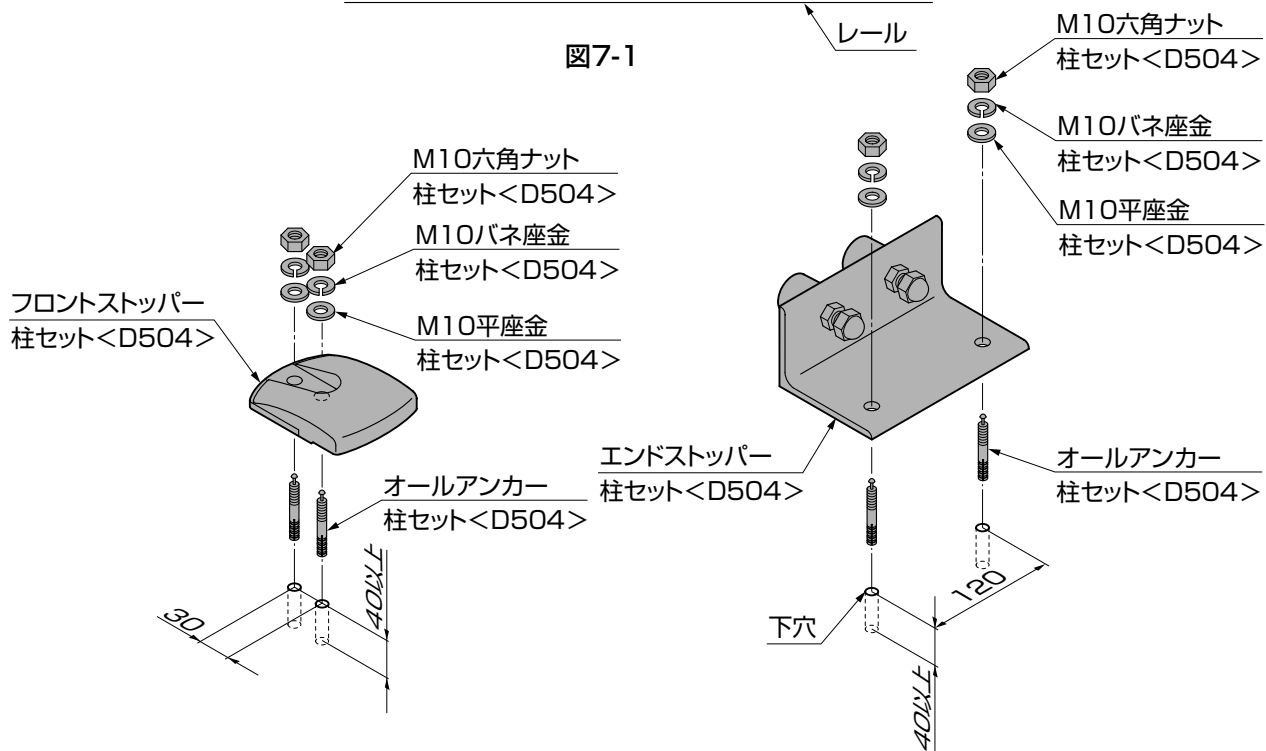


図7-1



- ①フロントストッパーとエンドストッパーの取付けアンカー用下穴(φ10.5)を開けてください。
- ②フロントストッパーとエンドストッパーの下穴にオールアンカーを取付け、M10平座金、M10バネ座金、M10六角ナットで固定してください。

ポイント

- 「7-1 直線収納用ストッパー取付位置」を参考にしてください。
- 直線収納用ストッパーの部品は、「グランシャイン 一柱セッター (D504)」の直線収納用・柱セットに同梱しています。

補足

- 直線収納用ストッパー取付位置のセンターは、道路側と敷地側でレールからの寸法が違います。(図7-1参照)
- B寸法は「7-1 直線収納用ストッパー取付位置」の表7-1を参照してください。

7-3 本体ストッパー金具の取付け

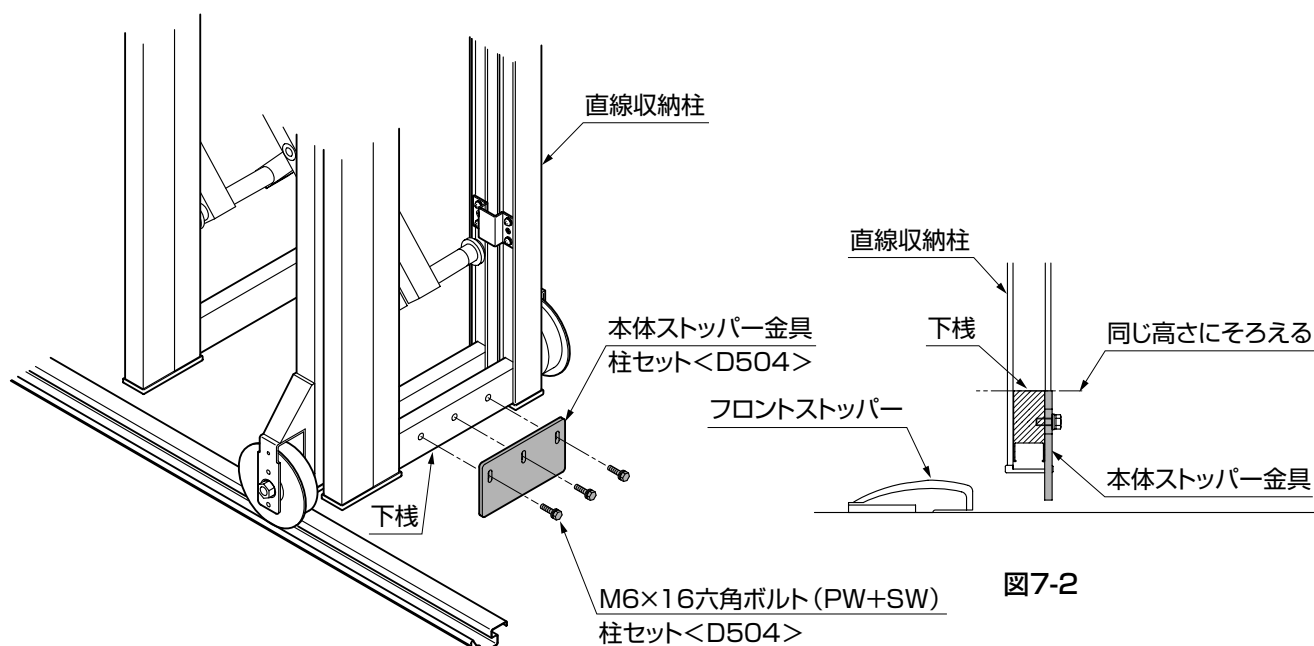
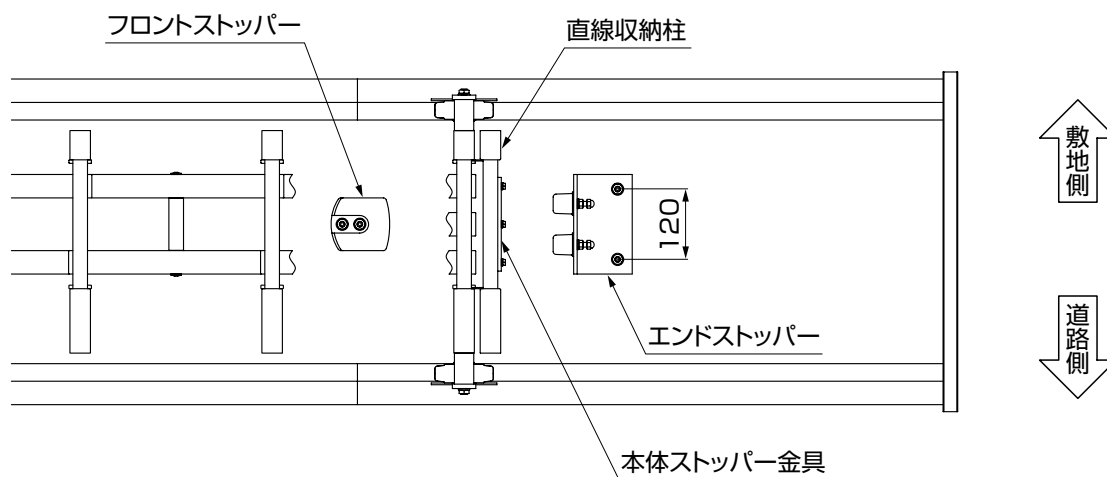


図7-2

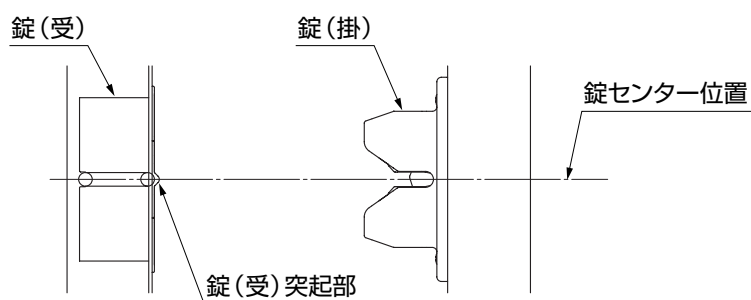
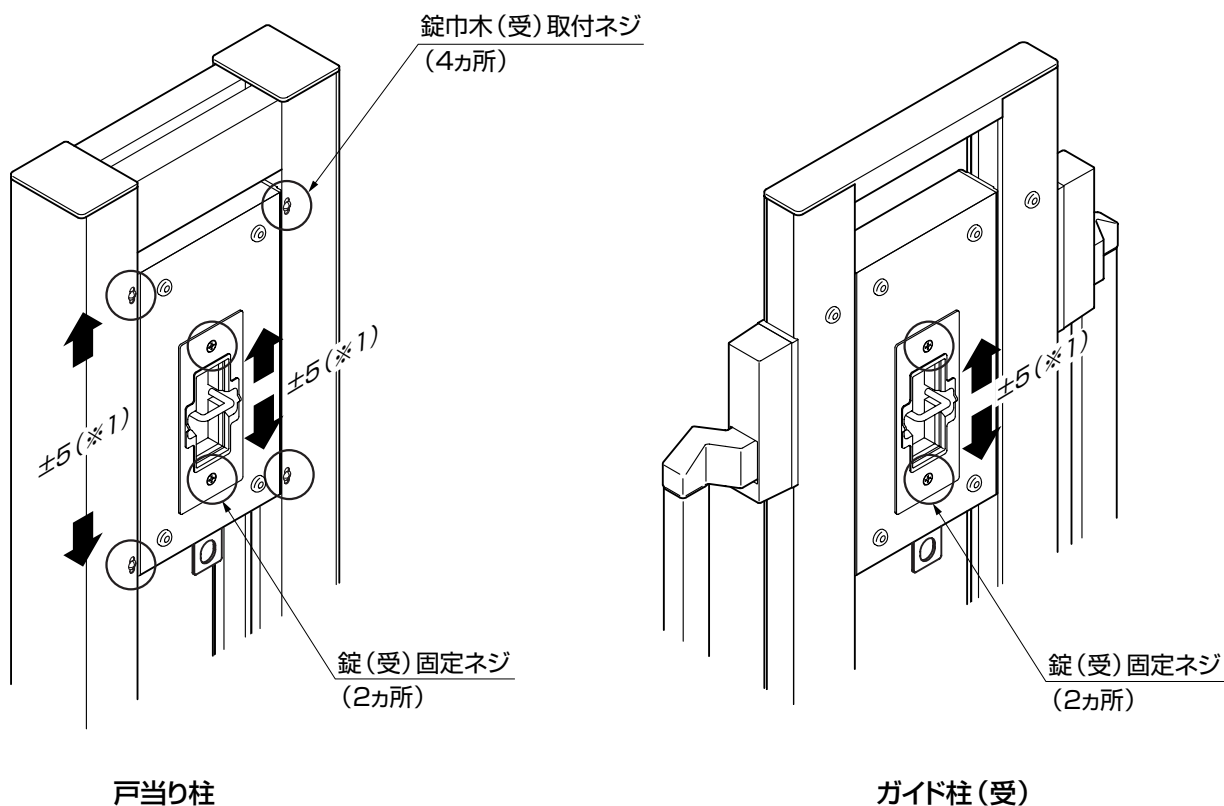
- ①直線収納柱 (本体) をフロントストッパーとエンドストッパーの間にくる位置に移動してください。
- ②本体ストッパー金具を直線収納柱の下桟にM6×16六角ボルト (PW+SW) で固定してください。(図7-2参照)

ポイント

- 本体ストッパー金具、M6×16六角ボルト (PW+SW) は、「グランシャイン 一柱セッター (D504)」の直線収納用・柱セットに同梱しています。

- ③本体を開閉確認し、本体ストッパー金具がフロントストッパーを乗り越えたり、土間に当たる場合は本体ストッパー金具の高さを調整してください。

8. 錠の高さ調整 ※図は、Cタイプを示します。



- ① 錠(受)突起部と錠(掛)のセンター位置が同じ高さになるように確認してください。
錠センター位置がずれている場合は、戸当り柱・ガイド柱(受)の高さ調整を行なってください。
- ② 戸当り柱の場合は、錠(受)固定ネジ(2ヶ所)をゆるめて高さ調整(※1)を行ない、錠(受)・錠(掛)のセンターを合わせてください。更に調整が必要な場合は、錠巾木取付ネジ(4ヶ所)をゆるめて高さ調整(※1)をしてください。
- ③ ガイド柱(受)場合は、錠(受)固定ネジ(2ヶ所)をゆるめて高さ調整(※1)を行ない、錠(受)・錠(掛)のセンターを合わせてください。

補足

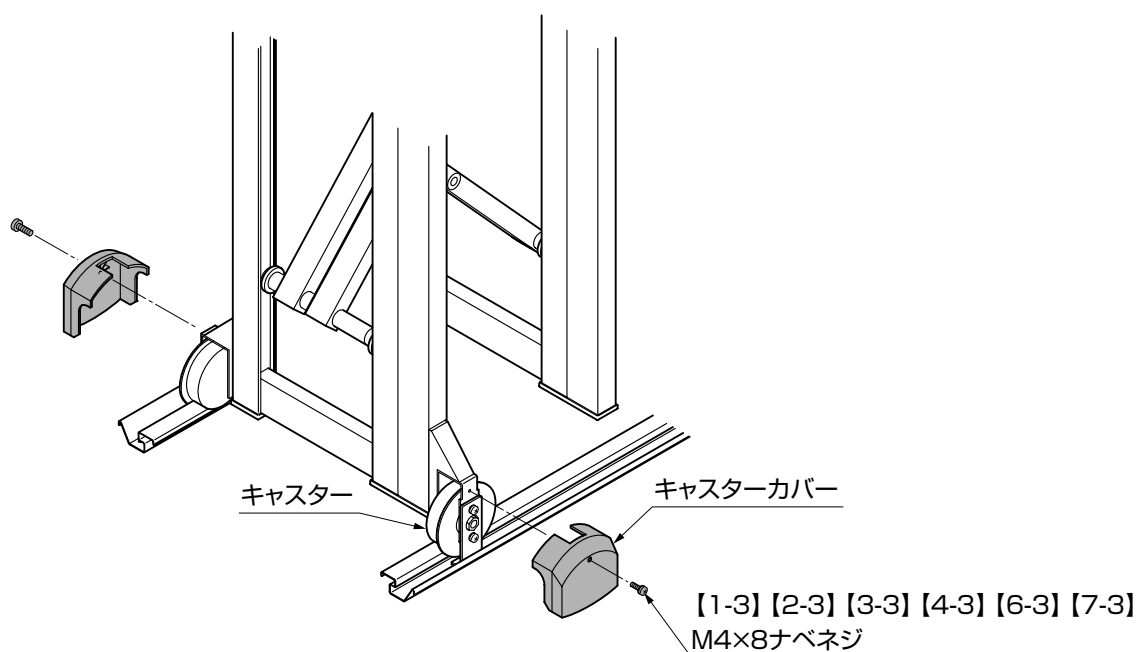
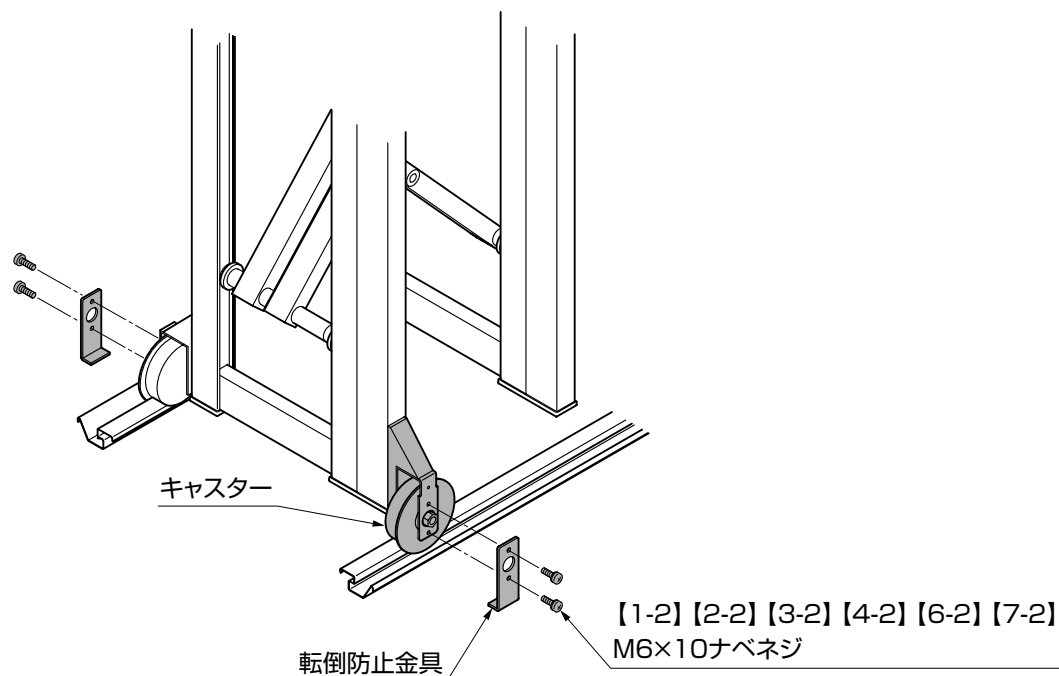
- 高さ調整(※1)は、 ± 5 の範囲です。

ポイント

- 錠(受)突起部に錠(掛)のセンター位置を合わせてください。

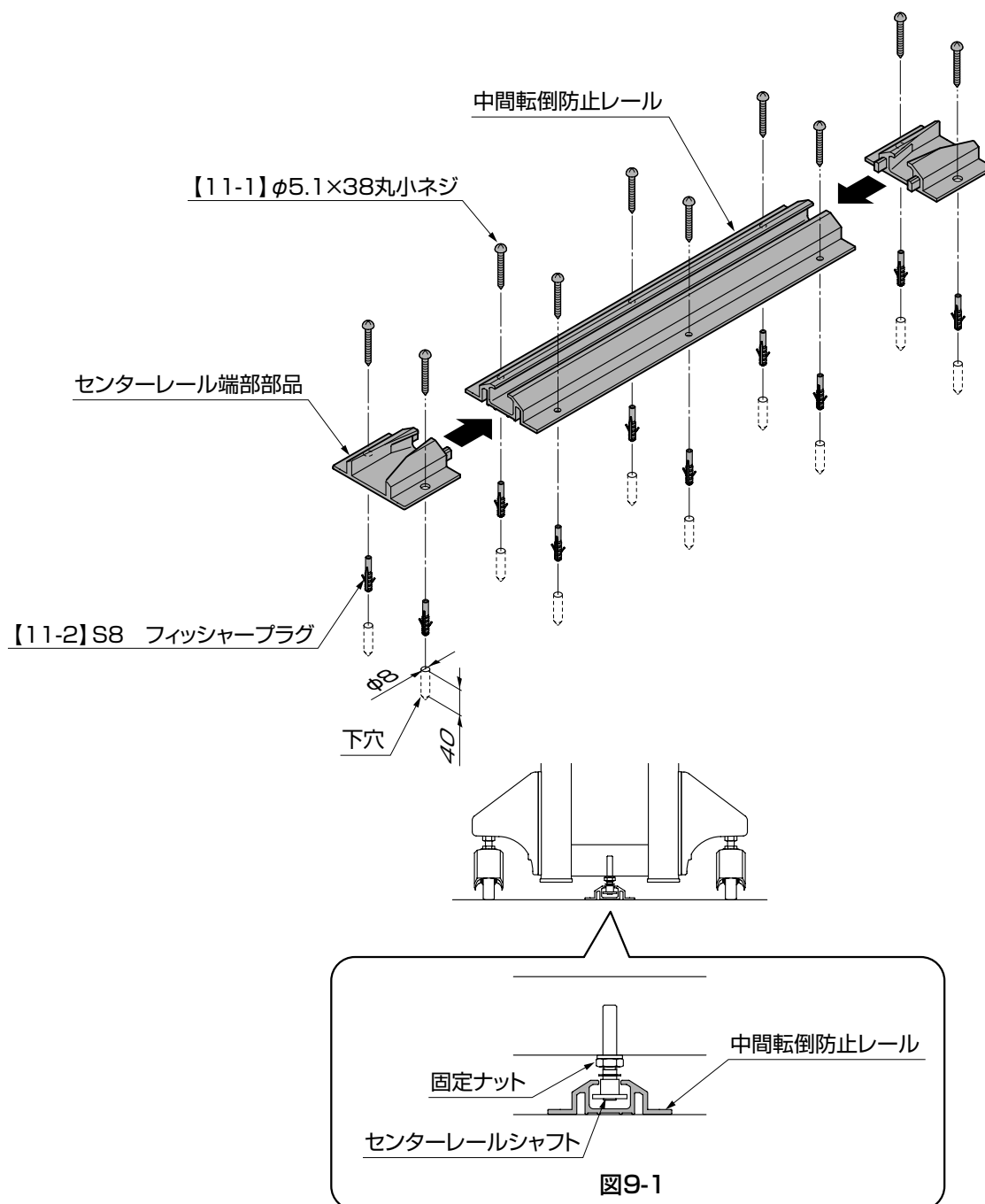
9. 転倒防止金具の取付け（フラットレールタイプのみ）

※図はAタイプ本体を示します。



- ①キャスター部の金具に転倒防止金具を【1-2】 【2-2】 【3-2】 【4-2】 【6-2】 【7-2】で取付けてください。
- ②キャスター部の金具にキャスターガイドを【1-3】 【2-3】 【3-3】 【4-3】 【6-3】 【7-3】で取付けてください。

10. 中間転倒防止材の取付け（キャスタータイプのみ）



- ① 中間転倒防止レールを本体に取付けたセンターレールシャフトに合わせて位置を決めてください。
- ② センターレールシャフトの取付け高さ調整が必要な場合は、固定ナットを緩めて、センターレールシャフトを回して上下方向の高さ調整を行なってください。調整後は、ナットを締めて固定してください。（図9-1 参照）
- ③ 中間転倒防止レールとセンターレール端部部品の取付穴位置にφ8深さ40mm以上の下穴をあけてください。
- ④ 下穴に【11-2】を圧入して中間転倒防止レールとセンターレール端部部品を【11-1】で固定してください。

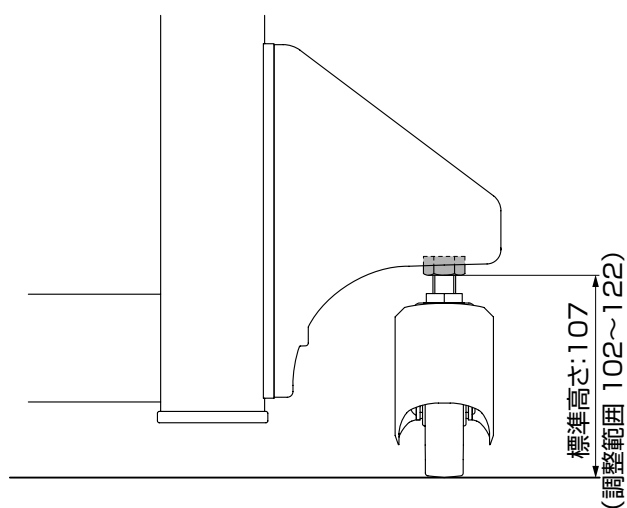
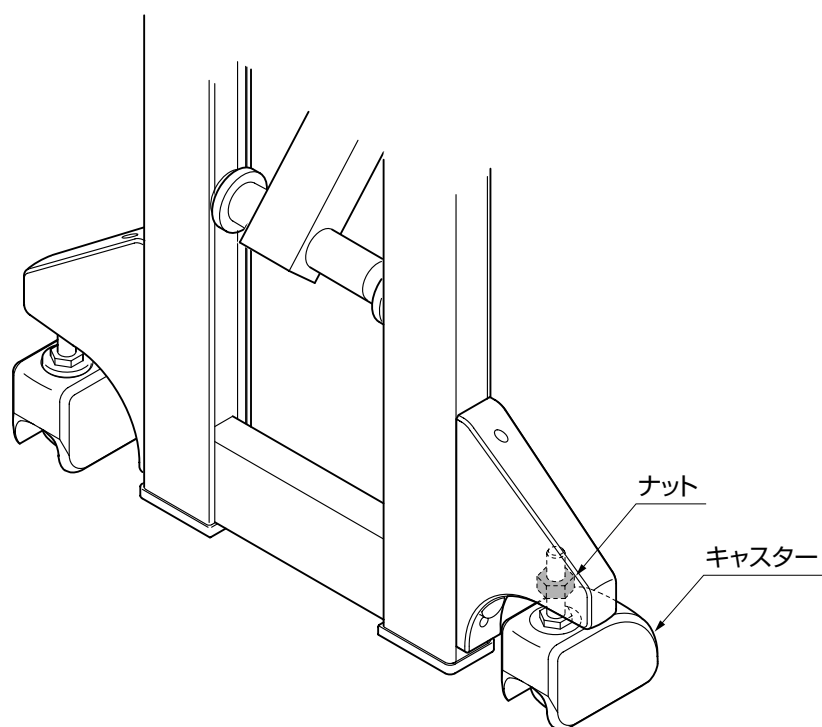
ポイント

- 本体を閉じた状態のセンターレールシャフトの位置に中間転倒防止材を取付けてください。

<取付位置>

- ・ 両開きの召合せ部分（間口センター）
- ・ 本体連結部の先頭キャスター部分（選択部材）

11. キャスターの固定（キャスタータイプのみ）



- ①キャスター上部についているナットを緩めた状態でキャスターを軸部分から回転させて上下に調整してください。
調整後は必ず、キャスター上部のナットを固定してください。

補足

- キャスターの高さ調整をしたときには、再度各部納まりを確認してください。

12. 落とし棒受けの取付け

12-1 ガイド柱の落とし棒受け取付位置

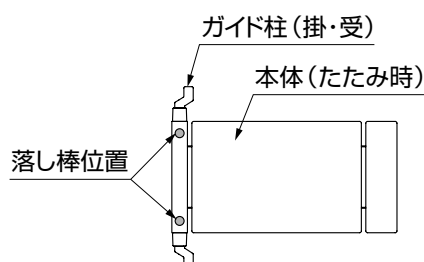


図12-1 本体たたみ時の落とし棒位置

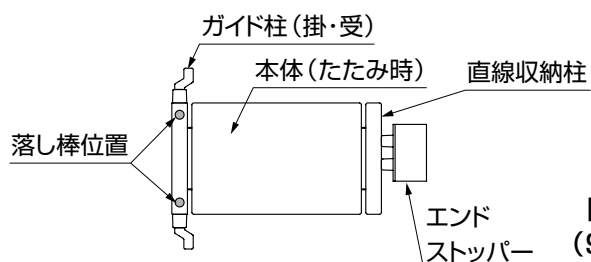


図12-2 直線収納・本体たたみ時の落とし棒位置

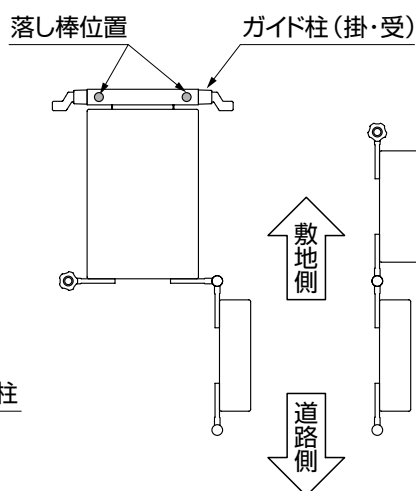


図12-3 回転収納時
(90°回転)の落とし棒位置

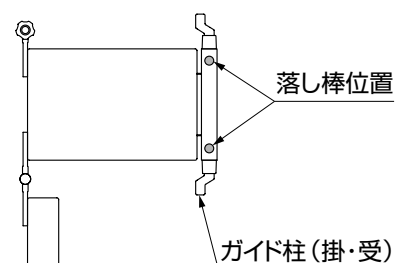


図12-4 回転収納時
(180°回転)の落とし棒位置

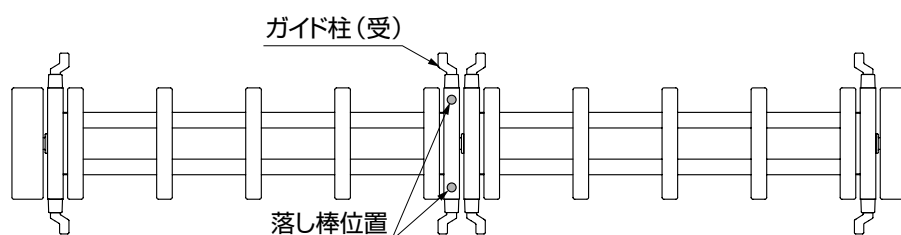


図12-5 左右・中央両開閉仕様:本体を閉じたときの落とし棒位置

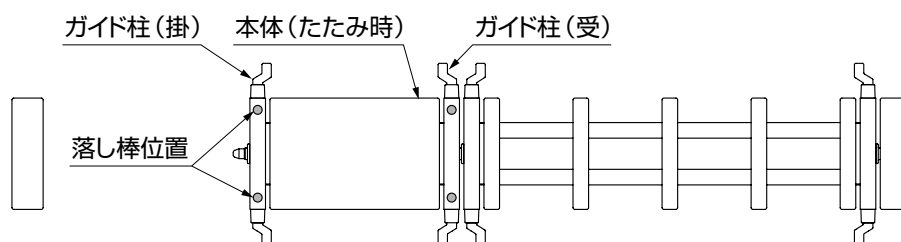


図12-6 左右・中央両開閉仕様:左本体を閉じたときの落とし棒位置

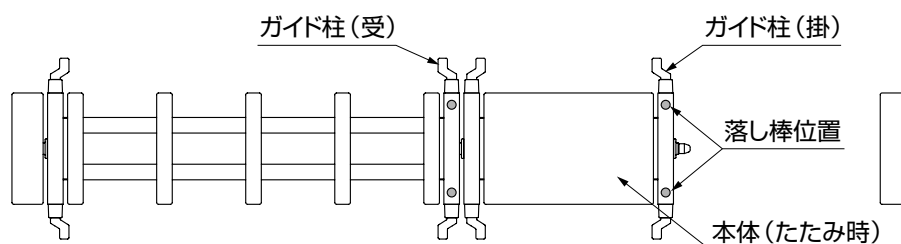


図12-7 左右・中央両開閉仕様:右本体を閉じたときの落とし棒位置

補足

- 回転収納時の落とし棒受けは、90°回転・180°回転のどちらかになります。(図12-3、図12-4参照)
- 両開き、直線収納・両開きも同じ内容になります。(図12-5参照)

12-2 ガイド柱の落とし棒受けの取付け

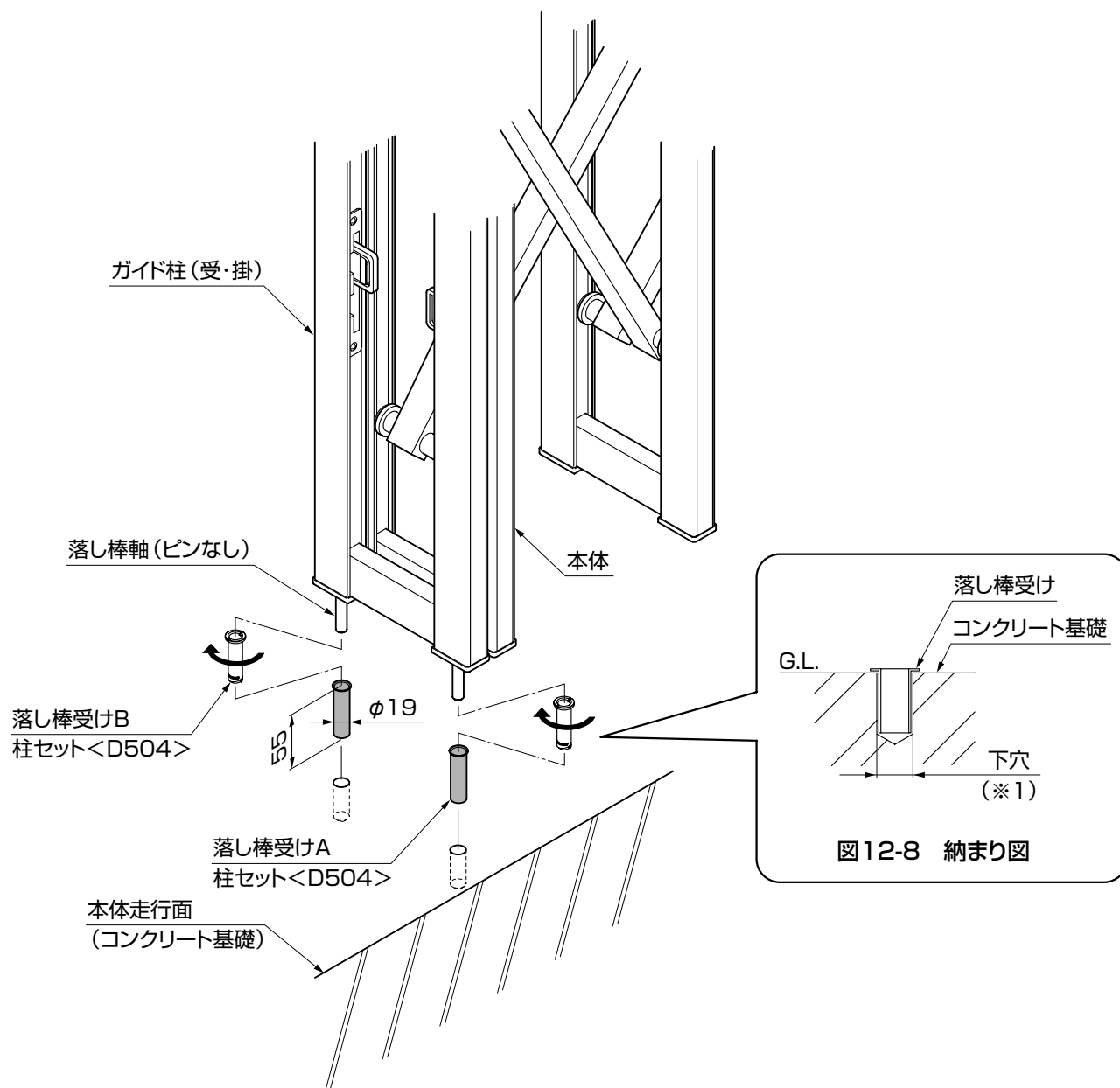


図12-8 納まり図

- ① 落とし棒受けAをコンクリート基礎部に確実に固定してください。
- ② 落とし棒受けBを落とし棒受けAに差込み、回転させて取付けてください。

ポイント

- ガイド柱の落とし棒受けA・Bは、各仕様の「グランシャイン ー柱セッター (D504)」に同梱しています。
- 施錠状態で、ガイド柱(掛・受)の落とし棒全ての位置に合わせて落とし棒受けの施工をしてください。
- 本体たたみ時でも、ガイド柱(掛・受)の落とし棒位置に落とし棒受けの下穴を施工をしてください。
- 回転収納時でも、ガイド柱(掛・受)の落とし棒位置に落とし棒受けの下穴を施工をしてください。
- 落とし棒受けAは無理に叩き込むと変形し、落とし棒受けBが入らなくなるおそれがあります。
- 落とし棒受けAを埋設する場合は、モルタル等が落とし棒受けAの内側に回りこまないように施工してください。
- 下穴をあける場合は、下穴径はφ19～φ20のコンクリートドリルで下穴を加工してください。(※1)
- 下穴が大きく、落とし棒受けAが固定されない場合は、屋外用コンクリート接着剤等で固定してください。

12. つづき

12-3 中間落し棒受けの埋設（キャスタータイプのみ）

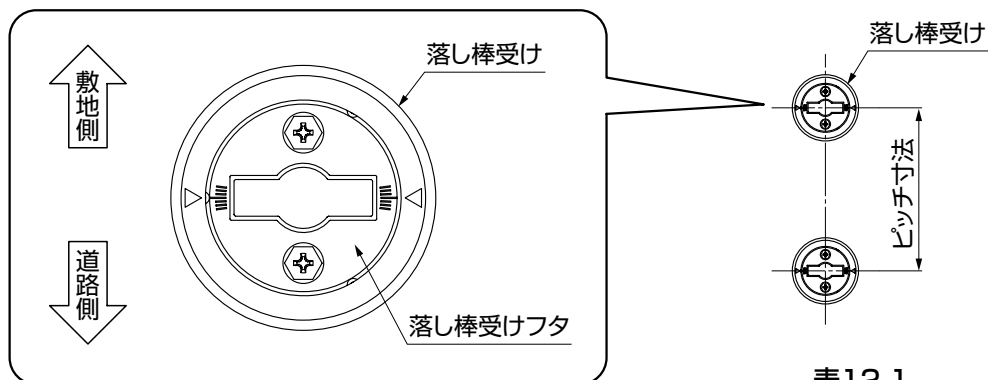
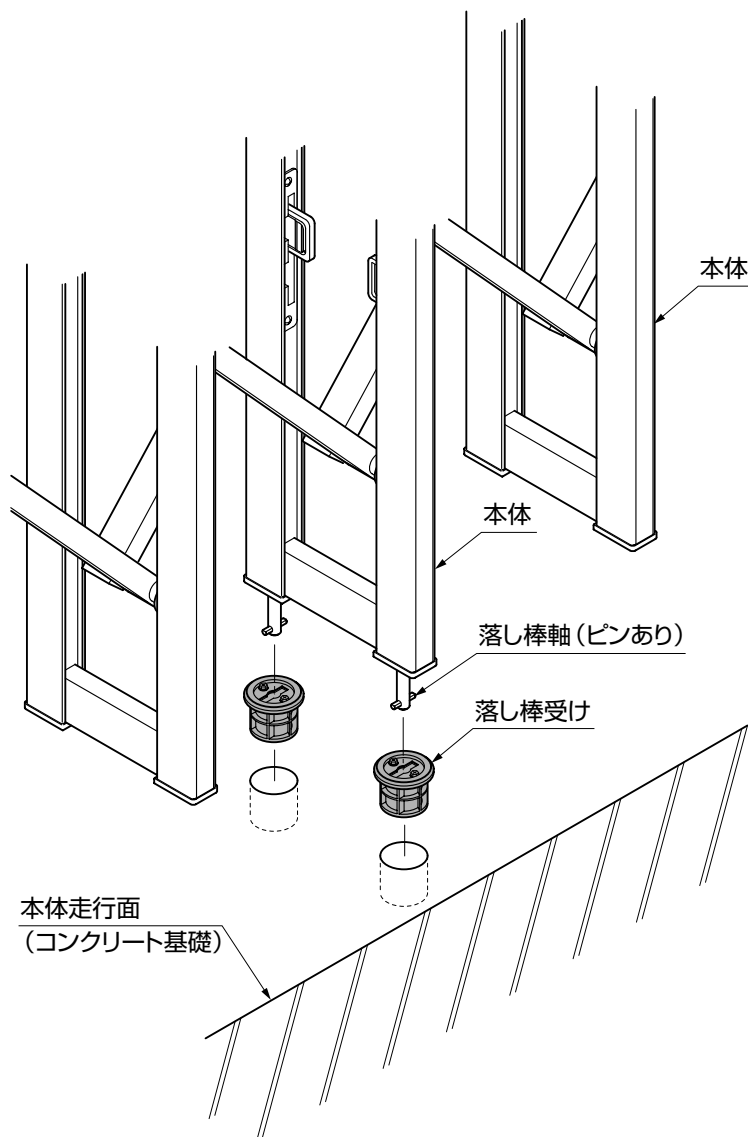


表12-1

落し棒受けピッチ寸法	
Bタイプ	227
Cタイプ	197



① 本体施工後、落し棒受けを中間落し棒に合わせて位置決めして、埋設してください。

ポイント

● 落し棒受けの位置決めは、必ず本体を全閉にした状態で行なってください。

13. センターレールの取付け オプション

13-1 センターレールの取付位置

※センターレールの取付けは、キャスタータイプのみとなります。

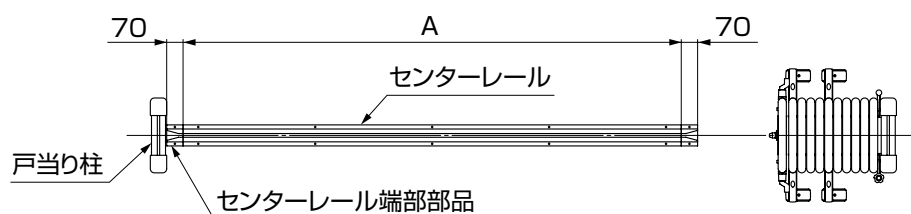
※図は、Bタイプ・キャスタータイプ本体を示します。

表13-1

納まり	呼 称	センターレール寸法		センターレール組合せ		
		A	B	300用	400用	500用
片開き	300S	2130	—	1	—	—
	400S	3030	—	—	1	—
	500S	3930	—	—	—	1
	600S	4260	—	2	—	—
	700S	5160	—	1	1	—
	800S	6060	—	—	2	—
	900S	6960	—	—	1	1
両開き	600W	4260	2130	2	—	—
	800W	6060	3030	—	2	—
	1000W	7860	3930	—	—	2
	1200W	8520	4260	4	—	—
	1400W	10320	5160	2	2	—
	1600W	12120	6060	—	4	—
	1800W	13920	6960	—	2	2

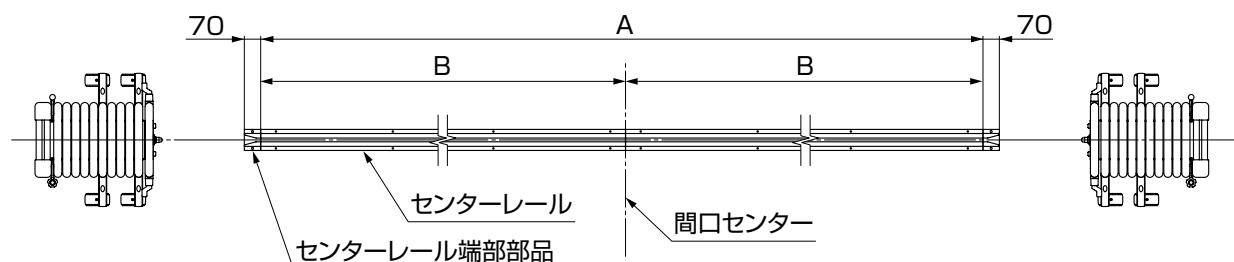
※センターレール寸法にセンターレール端部部品は含みません。

(1) 片開きの場合



- ①片開き仕様の場合は、戸当り柱内側を基準にして柱センター位置にセンターレール端部部品・センターレールを設置してください。

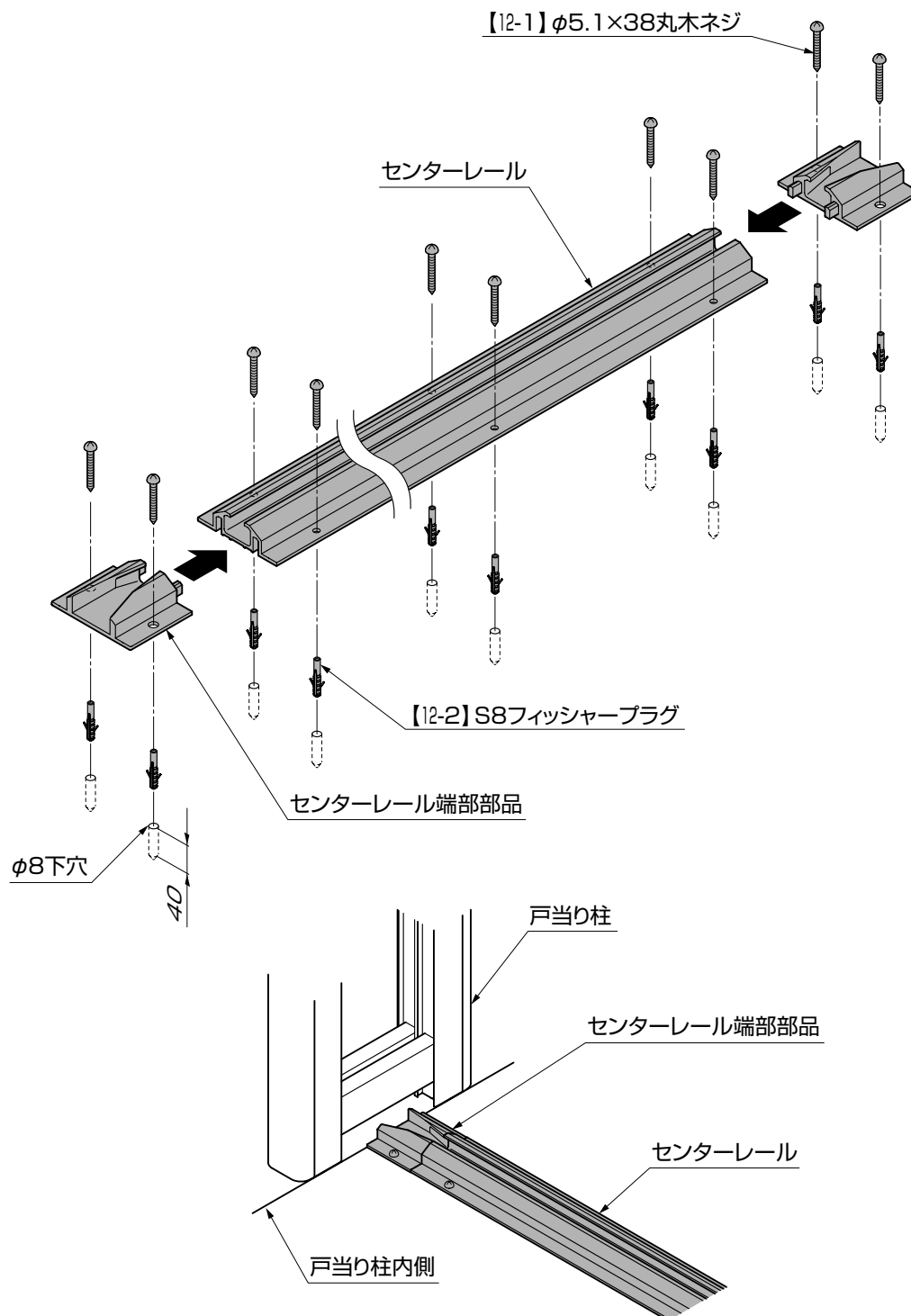
(2) 両開きの場合



- ①両開き仕様の場合は、間口センター部分がセンターレールの中心になるように設置してください。

13. つづき

13-2 センターレールの取付け



- ① センターレール位置を決め、センターレール、センターレール端部部品の穴に合わせて地盤に下穴φ8深さ40mm以上の穴をあけてください。
- ② 【12-2】を圧入し、センターレール・センターレール端部部品を【12-1】でネジ止めしてください。

13-3 センターレールシャフトの取付け

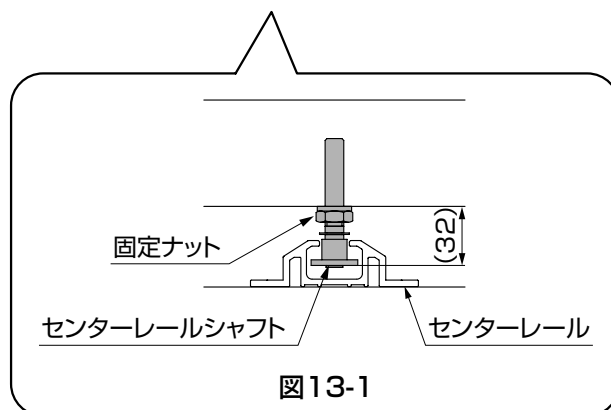
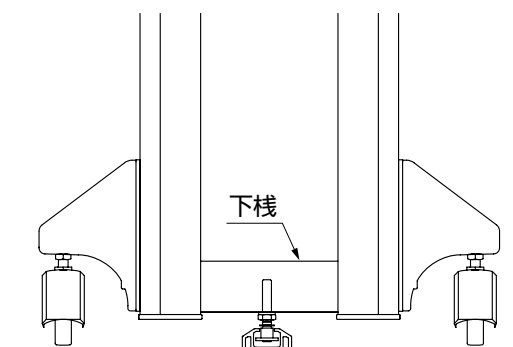
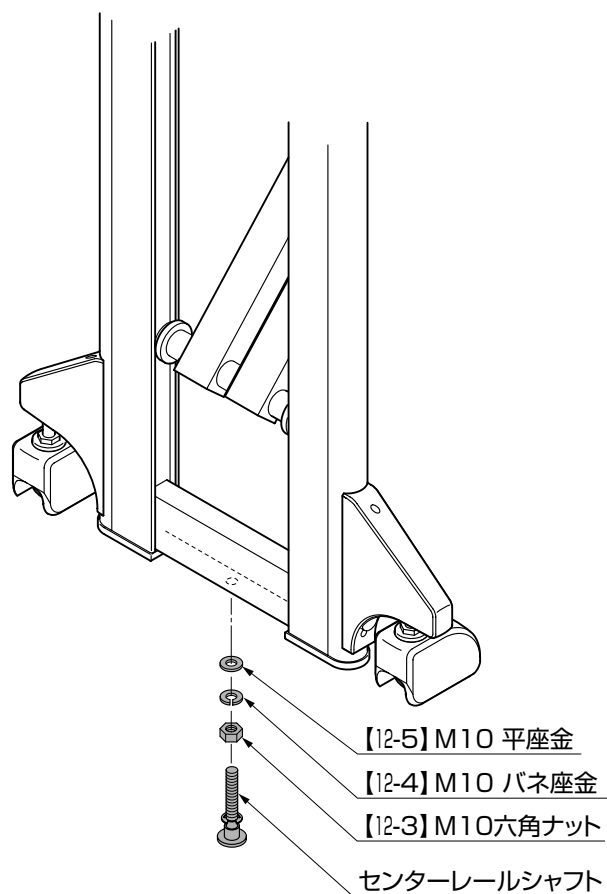


図13-1

- ① 本体(先頭)縦枠の下棧(下部)にセンターレールシャフトを【12-3】、【12-4】で仮固定してください。
- ② 両開きは、左右本体(先頭)の2ヶ所に取付けてください。

ポイント

- センターレールシャフトを下棧から32mm飛び出した位置で仮固定してください。

- ③ 本体を開閉して、センターレールとセンターレールシャフトが上下に干渉しないか確認してください。
センターレールシャフトの取付け高さ調整が必要な場合は、固定ナットを緩めて、センターレールシャフトを回して上下方向の高さ調整を行ってください。調整後は、ナットを締めて固定してください。(図13-1参照)

